京城日報

本紙定價 毎號一部金五錢 ▲壹ヶ月郵税共前金一圓三十錢 ▲三ヶ月同三圓 ▲六ヶ月同六圓五十錢 ▲郵税代用一割増
廣告料 五號十六字詰一行 同特別二圓六十錢 ▲二號八字
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番・長六千九番二 振替京城三〇〇番

學制發布五十年と我教育界の現況
比較的進歩遲々
帝國教育會理事 野口援太郎

本年は我國教育界に取りて極めて有意義なる學制發布五十年に相當するので、教育當局に於いても之れに就ては相當有意義なる記念事業をなすであらうと思ふが、余は茲に只學制發布五十年記念をお祭り騒ぎの程に終ることなく、最も教育界のため將又將來文教上に好影響を齎し、永久未來永劫までも貢獻する一大記念事業を起したい希望を有してゐるのである。

それは現在の教育事業は餘りに不振にして缺陷多く、到底滿足する能はぬところのものを根本的に調査研究し改善を加へて往くべき、教育狀況調査の一大機關の設置である。即ち現在高等教育を始め、其他盲啞教育、不就學兒童問題等職へ擧げ來れば枚擧に遑なく、悉く行きづまりを生じ一つとして感心の出來るものはないのである。要するに之れは教育事業に對して、爲政家を始め教育家國民共々未だ滿腔の努力を拂つて居らぬ證左であつて、近來に到り漸く多少なりとも斯道のために意識ある活動をなし、世界文化に追隨すべく注意を拂ふに至つたやうであるけれど、之れを歐米に比較する時は到底實現の遠きを感得せざるを得ない。

日本は世界三大國の一なりと誇稱されて居るが、之れでは餘り貧弱なる三大國である、此の點に鑑みて教育者は固よりのこと、擧國一致、行きつゝある刻下緊要の此の重大問題の達成を期することに努力せねばならぬ。或る者は僅々五十年間に日本の如く長足の進歩をなしたものは世界にも類例なきが如く自賛を試みるものもあるが、事實に於いて我國の一般事象は遲々たる進歩にしても出來得ぬ、けれども、教育事業に就ては一として長足の進歩を爲してゐるものがないのは遺憾である。高等教育然り、中等教育然り、初等教育の現況においておやである。中等教育などにしても逐年增加する志願者をして皆に其半數を收容するさへも困難を訴へてゐるし初等教育に於いては到底お話にならぬ。即ち義務教育國庫負擔の問題にしても從來僅に一千萬圓にて全國市町村の財政膨脹のため年々困難を兼ねて往くので市町村と雖も何時迄も政府の遣り口を默過してゐることが出來なくなり五千萬圓の國庫負擔金增額運動を起すの已むなきに至つたけれども、此の當然の國庫負擔金增額すらどうかついて行くやら目下のところは不明である。更に米國邊りでは政府施設により或は補助により完全なる教育を施してゐる。盲啞教育なども我國に於いては顧みられないと云つても差支ないやうな現狀にあるので、教育界の前途は從々多事なるのみならず、目前日に之れが解決の宜敷を得ねばならぬ次第である。

我國教育界の將來は適當なる時期を待つなど消極的方法によるべき時でないのであるから、學制發布五十年を記念して祝賀せんとするの際に文教上最も有意義にして缺くべからざる教育狀況の調査機關を設立することを提唱し、其實現を期するものである。

言論界

コール激變調節策
【中外商業】 最近コール市場は頗る安定を缺き其歩合騰落甚だしく、之れを現狀に放任して年末迄推移するに於いては面白からぬ結果を釀成すべしとて、コール市場を調節する方法に關し政府及び民間の注意を集めてゐる。元來斯くコール歩合の變動が激甚なる主因は、爲替銀行が手元資金の窮乏に攻められ市中のコールを漁るに乘じ不當の利を占めやうとする一部銀行の在する爲めであるから、若し日本銀行が從來の慣習より脫し正貨の取扱ひを他の爲替銀行にも許すに至らば爲替資金の充實となりコール市場の調節とは兌換券膨脹の憂ひなく一擧にして解決せられるであらう。

帝蠶會社の總勘定
【東朝】 帝蠶會社は近く解散すべしと傳へられる。而して剩餘金約三百七十萬圓の處分に關し、蠶絲業者は蠶絲業改善の爲め一部寄附、蠶絲銀行設立、蠶業試驗所擴張費の一部寄附、株主配當增額、重役へ相當巨額の賞與を給する等種々の說をなす者があるが、蠶業試驗所擴張費寄附は帝蠶會社の行爲が妥當なりや否や研究の餘地があり、合社設立は具體案を見せなければ可否を定め難い。銀行設立は專門銀行設立の要ありや否や疑問とせられて居る。配當增額重役賞與に就ては合社が豫想以上の剩餘を生じたのは全く歐米狀界復活の賜で、偶然の利益であるから株主配當は規定の額で滿足せねばならぬ。重役連も亦然りで過分の報酬を望むは不當の事である。農商務大臣は帝蠶會社の殘餘財產處分に關し最高權力を有するものであるから不合理の要求が容れらるべき筈はないが、此の際官民共に公明正大なる處置に出でんことを希望する。

政黨の民衆化
代議士 山口義一

立憲政治を行ふ上に於て政黨政治を否認するのは恰も政黨政治を行ふ上に政黨を否認するものと同じく、共に不可能なことであつて、政黨を否認するもしないも事實に於て政黨は出來て居るのである。即ち此の意味に於て政黨は立憲政治の臺所の樣なもので、一軒の家の臺所が清潔であるか否かは先づ措くとしても、臺所其ものは一家の形式上必要缺く可からざるものである。

之と等しく政治は政黨の素質如何は兎に角として政黨政治から離れなくてはならないことは明瞭である。唯政黨をして其本然の使命に基き極めて純正なものとすることが政黨を改善する上の眼目であり其の基調に立ちつゝ進化してゆく必要があるのである。更に之れを具體的に云へば維新の際五箇條の御誓文の奧義には純然たる政黨政治の必要及び政黨發生の暗示があるのである。王政復古の事業は政黨政治の最初の發芽であつて、其後官僚と民黨との爭ひが續けられたが、要するに當時の政黨は官僚の踏臺であつたに過ぎない。

今日漸く官僚も疲弊凋落して、政黨政治が實際上重きをなされ、民衆の間に政黨政治でなければならないことが認められて來た折柄、民衆は新に政黨其の物に就ての不完全を說き、既成政黨は國民の一部代表であることを主張するに至つた。即ち既成政黨は今日までは民衆と共に全力を擧げて官僚の征服に努めたが、官僚が愈降參して了ふと、直に民衆から脊負ひ投げを喰はされ、遙かに茫然自失するに至つたのである。此難局を如何にして改善し、政黨と民衆とを握手せしむるかと云ふ政黨將來の問題は、先づ政黨に民衆的空氣を吹き込んで政黨をして國民各階級の意志を表現せしむるものとしなければならない。それには普通選擧も必要、貴族院勢力の抑壓も必要、官僚の所有權限も必要である。

要するに國民全般が政治的にも經濟的にも平等に近いものとし、政黨は之等各階級の代表であり意志表示の機關として國民の希望を實現せしむる機關とならねばなるまいと思ふ。

秋
一人五句 名嶋浪夫

▲日並べて秋のとなりを降る雨に青稻しろくはらみさし來ぬ
▲秋づきて早りひさしきこの頃や門田の稻はいまだ出穗さかり
▲穗に出でし稻田の畦の草ゆりて朝の流れの水は澄み來ぬ
▲登日影しげ葉ゆりてさすなべに菲い花ゆれてをさびし
▲病みふして幾日經にけむ窓の葉の葉する音のしるく乾ける

東西南北

▲自然の力と人類の力 物價調節は時代の要求であり且つ流行であるかの觀がある。而もその大きい割合に實の伴はざるは如何。世は斯うして騒いでゐるうちに、國民の主要食たる米價は稍しい順調な天氣である爲めに日々がた下を演じてゐる。人爲的物價調節も自然の力には矢張り遙く及ばないと見える。

▲度量衡宣傳鴨綠江節 宮城縣では縣下に度量衡の觀念を普及せしむる爲めに作つた鴨綠江節の宣傳歌といふのがある。曰く。お孃さん、金緣眼鏡に指にはダイヤ、持つたる洋書はアノよけれども、ヨイショそれで秤のヨアノ目がよめぬヨこれではまたチョイ〳〵家庭はもてませぬチョイ〳〵。

▲帶勳者年金增加運動 金鵄勳章の年金增加運動が帶勳者によつて爲されつゝあるのは贊成すべきことだ。年金の給與率が時代の物價に比較さるべき性質のものでないのは勿論のこと。であると同時にその增額運動によつて赫々たる武勳が割引せられつゝあることを知らないであらうか。

別天地
東京より 日曜行人

○學生々徒兒童に節約に關する思想を徹底的に吹込む爲めに、鎌田文相は節約訓示てふものを發した。その趣旨は實に結構至極で、更に之を教育會や青年會處女會等に於ても鼓吹せしむるさうであるから、一時的でなく倦まず、撓まず、繼續的に長い年月に亘つて努力するならば相當の實際的效果をあげらるかも知れない。

○だが、云ふなんど容易な事で、兒童や學生々徒父兄乃至青年處女などに說諭し講演して聞かせることは易いが、實効を擧げるのは却々面倒である。文相の配付、訓令の雨下、宣傳ビラの撒布によつて政治の實が擧るならば世話はないが、問屋が却々さうは卸して呉れないから困る。

人心が動もすれば眞面目を缺き、節約の心掛を失つて締りのない生活を營む傾向のある』のは御同樣の至りであるが、これもその因つて來るところがある。昔は眞面目に勤勉に働いてゐさへすれば飯の食はぐれは先づ無かつたが今日では却々さう簡單には行かない。例へば造船所が閉鎖されれば其處の職工達はイヤでも應でも失業者たらざるを得なくなる……自己に全く關係のない事由原因によつて飯を食はぐれるのである。

忠實に勤勉にさへしてゐれば可いと云ふ簡單な考で彼等が働いてゐたものとすれば、自己に全く關係なき原因によつて失職するに至つたのを見ては、今更の如くに驚愕すると同時に何だか欺かれてゐたと云ふ感じを起すのは當然である。そして多少ヤケ氣味になるのも人情の自然ではあるまいか。

ヤケ氣味の人に節約の心掛などあらう筈は勿論ないが、近時世間一般に節約の心が薄らいだとすれば、それには更に別に深い因緣がある。職工職員が粒々辛苦して殆ど食ふものも食はず貯る物も貯ずに千圓を貯蓄しておいたとすると、戰時及戰後に於て物價騰貴の爲めに三百圓か精々四百圓くらゐの値打しか無くなつたのではないか。

無理なことをして貯金などするのぢやない。妻子に着物の一つも、自分に洋服の一着も拵へておけばよかつたと云ふ感じが是等の人々の腦に浮ぶのも強ち無理ではあるまい。

社會奢侈とか云ふ此頃の大百貨店の盛況が大繁昌なのも此邊の心理が大に手傳つて居る。叙上は卑近な一二の事例に過ぎないが、世の中の一事一物は關係が能る複雜にして微妙である。

少女畫報 十月

夏休暇の樂しさから讀書の樂しさへ
少女雜誌中の花形少女畫報は益々面白くなりました。少女の樂しき唯一のお友達です。早く早くお讀み下さい

詩 仇討…水谷まさる
詩物語 實を結ぶ枝…水谷まさる
創作物語 白鳥の冠…北村壽夫
詩 旅ゆく鳥…竹久夢二
小說 海越えて…多田不二
訓話 眞摯な生活…西脇房十
舞踊の話 アンナ・パヴロワ…三郎
小說 伯父さまへ抗議…長谷部孝
長篇小說 寂しき魂…戸川貞雄
曲譜 銀の函
探偵小說 金色の眞珠
花物語 龍膽の花…吉屋信子
體育の話 抵抗體操
小說 神の試練
詩 落葉…杉山時雨
詩 インクの悲しみ…宗加鋭三
童話 取換つ子…伊澤春彦
翻譯詩 杉の樹の悲しみ…鈴木哲太
郷愁…原田譲次

●定價三十五錢郵税一錢五厘 半年前金二圓〇七錢 ●各地の書店にあり
東京京橋區疊町一番地 振替東京四九〇〇番 東京社

婦人界 十月

節約問題と現代の經濟組織…早大教授 北澤新次郎
現代人の生活と其宗教觀念…早大教授 帆足理一郎
自己表現としての藝術…生田長江
藝術とは何ぞや…平林初之輔
劇場解放の一形式としての室內劇…飯塚友一郎
洋化しつゝある我等の生活…文學士 黒田鵬心

苦惱から歡喜へ
絕對への追求…田山花袋
波の如く去來…小川未明
救ひと文學…谷崎精二

創作欄
小品 湖…上司小劍
詩 秋の影…川路柳虹
童話 小さな樫の實…濱田廣介
長篇 自己の姿…石丸梧平
長篇 生命の灯…加能作次郎
長篇 明るい時…宇野浩二
泰西名篇 燃ゆる情熱
作家 呪はれたる毒針
講話 ロダン…木村莊八
キネマ 娘の心…益田甫
▲三越から見た現代婦人の姿…清子
▲結婚を前にして男女の手紙…時次
▲愛兒を訪れて…村松梢風
▲子供への愛から生れた童謠人形

讀者の頁
家庭の智識

本號に限り定價五十錢 郵税一錢五厘 半年前金二圓五十七錢 各地書店にあり
東京京橋區疊町一番地 振替東京四九〇〇番 東京社

月後れの新雜誌
雜誌 定價の七割引
●其他諸種雜誌目錄進呈
東京日本橋區本石町二ノ一四 丸見屋雜誌部

新荷着
獵銃・獵具・ピストル
空氣銃・其他全備
橫濱市本町
合資會社 金丸銃砲店
店主 西村潤藏
電話本局二五五及六九五
(定價表郵呈)

出版案內
文官巡查 試驗問題集 送共七十五錢 代引八十五錢
イロハ字典付 鮮語自在 送共六十四錢 代引七十五錢
受驗用獨修 朝鮮語會話 送共一圓七十錢 代引一圓十六錢
中等學校入學試驗問題 補習算術 送共八十六錢 代引一圓
高等普通 中學・師範・女學 入學試驗答案 送共九十六錢 代引一圓十六錢
朝鮮(鴨綠江ぶしとやすぎ節) 切手廿錢
京城本町 振替二二二二 ウツボヤ出版部

ダブル時計
時間正確 機械堅牢 世界一
專賣特許 日英米佛瑞加

丸形掛時計
正確ナル時ヲ御望ノ方ハ(電話四七一番へ照會 時間自午前八時至午後四時)
村木時計店
京城本町二 電話本局七一一番 振替三一九〇番

無煙塊炭
新炭代用 ストーブ暖爐兼用 大德用品 價格ハ煉炭ノ半額ニテ足ル 是非御試用ヲ願上候
無煙塊炭(絕對無煙)
朝鮮一手販賣所 南村商店
京城南米倉町二三六

買物するなら
大キユポン 加盟店
品が良く 値が安く
「オマケ」景品附
景品陳列引換所 國路公平洞宮崎商店內

現代建築界之權威
▲セメント瓦 ▲鐵筋入張瓦
□文化的□ □耐震・耐水□ □耐火・耐久的□ □改造的□
京城明治町二丁目
特許セメント瓦
製造株式會社
電話長九三七番

優良品 廉賣
蜂印メリヤス 品揃

蜂印イ只靴 蜂印運動靴 發賣元
相場表進呈
現金問屋
大阪市東區南本町四丁目
中川商店
振替大阪三二六〇〇 電話東五一六番

蘇峰 德富猪一郎著 最新刊
近世日本國民史 桃山時代概觀
東京市京橋區日吉町 振替口座二一三〇〇 民友社

自序十五頁△例言二頁△目次十四頁△本文五百七十頁△年表五十五頁△索引十五頁 合計六百七十一頁
上製版菊 定價四圓五拾錢(郵稅金十八錢)
並製版四六 定價貳圓五拾錢(郵稅金十二錢)

內容一斑
◆豐臣氏時代完成に就て(序文)◆第一章 秀吉の最後◆第二章 醍醐花見◆第三章 秀吉の比律賓交涉◆第四章 桃山時代概觀◆第五章 桃山時代の鑛業◆第六章 商業及都市の發達◆第七章 檢地及其效果◆第八章 社會秩序の恢復及治安維持◆第九章 通貨貨幣及物價◆第十章 工藝の發達◆第十一章 茶の湯の流行と生活の趣味◆第十二章 秀吉と其時代の建築◆第十三章 桃山時代の彫刻と繪畫◆第十四章 桃山時代の武器◆第十五章 海外交通の影響◆第十六章 桃山時代の學問◆第十七章 桃山時代の武士道と武士氣質(上)◆第十八章 桃山時代の武士道と武士氣質(下)◆第十九章 桃山時代の文藝氣分と歌舞音曲◆第二十章 桃山時代の一般風俗▲以上二十章。他に例の如く精確なる年表と索引を附す。

豐臣氏時代完成
著者の修史の課程は、何の澁りもなく着々進行し、今や本「近世日本國民史」の全體から數へると恰も十卷目、之を區分的にすると「豐臣氏時代」丙篇で、乃ち豐臣氏時代は、茲に首尾能く完成を告げた次第だ。以下「家康時代」に移り、其の上卷たる「關原役」次で「大阪役」等續々刊行して大方に見える豫定だ。

獨立單行の本書
順序を云へば右の通りであるが、其の內容よりすれば、何等の系統を追ふの要なく、本書は獨立單行の一本と見て可なりだ。ソハ今迄は個人を本位として、其の外圍の出來事を畫き續けて來たのであるが、本書は時代を本位として、先づ時代の大輪郭を描き、而して後其の內容を解剖したもので、全然行き方を殊にした、特立せる一の文明史を形づくるからである。

桃山時代文化史
時代は個人よりも大且つ廣。時代の眼よりすれば、秀吉も單に一個の要素たるに過ぎぬ。本書の特色は茲に存する。年代の中心は矢張り英雄で、桃山時代も畢竟秀吉ありて現出した譯だから、歷史の書き方に、叙論と叙事、主と客、裏と表、歸納と演繹との差別はあつても、歸する所は同じだ。桃山時代即秀吉、秀吉即桃山時代だ。故に本書「桃山時代概觀」は、桃山時代文化史たると同時に、又た秀吉一生の總勘定だ。

史上比類なき時代
秀吉をして言はしむれば、予を押する者は桃山時代乎、と曰ふかも知れぬ。絢爛たる桃山時代を知る者は桃山時代乎、其の裏面には民の膏血を以て塗り、又た民心を淨瑠璃的に導いた缺點もあらう。然も桃山時代は、洵に日本史上比類なき時代と謂はねばならぬ。第一政治上に於て、日本が始めて徹底的に統一せられたのも、所謂時代だ。明治回天の纜成り、四民平等、國力統一、以て萬國對峙の基を開いたのも、又た實に全く斯時代に淵源する。

吾々現代の雛形
商工の所有る事業が發達し、現代的文化の曙光を發射したのも、斯の時代だ。日本固有の建築、繪畫、茶の湯等の全盛を極めたのも斯の時代だ。本書の網羅する所、以上の外學問や、武士道も除し、衣食住より、歌舞音曲の末に至るまで、漏らす所は無い。桃山時代は、吾々現代の雛形だ。桃山時代を知らねば、現代を解することは出來ぬ。本書は世間に類例なき、唯一完全の桃山時代文化史である。

本書の挿畫狩野永德筆「洛中洛外圖」に就て
本書に挿入した狩野永德筆「洛中洛外圖」屛風一双は、織田信長から上杉謙信に贈つた、上杉伯爵家傳來の寶物である。今回我社の爲に、特に撮影を許されたもので、之を二枚のコロタイプ版に複製した。蓋し桃山時代繪畫の代表的逸品である。全圖を縮寫して世に出したのは、本書が始めてゞある。

織田氏時代 前篇 中篇 後篇
全三冊=上製定價金參圓五拾錢=各册郵稅金拾八錢=並製定價金貳圓六拾錢=各册郵稅金十二錢

豐臣氏時代 甲篇 乙篇 丙篇
三冊=上製定價金參圓八拾錢=各册郵稅金拾八錢=並製定價金貳圓=各册郵稅金拾二錢

豐臣氏時代 朝鮮役 上卷 中卷 下卷
全三冊=上製定價金四圓五拾錢=各册郵稅金十八錢=並製定價金貳圓八拾錢=各册郵稅金十二錢

漢文和譯 『朝鮮役』三卷を通じて、同冊の漢文記錄一々正確の和譯を附した。これは一に史家の便を計るが爲めであつて、少なからざる努力を費してゐる。
地圖戰圖 「朝鮮役」三卷に挿入した地圖戰圖は、總計二十二葉あるが、何れも特に本社の編纂したもの。其他秀吉の朱印狀や明王冊封の貴重文書のコロタイプ版がある。

萬年筆撰擇に最も注意すべき事は
金ペン、イリヂュームの良否
印キワナ パイロット萬年筆
定價金貳圓五拾錢以上
東京日本橋 並木製作所

職業
熱心 日位三圓
◎說明書 特約店
專賣特許 男女自由 品物出張上 無休製品 貸與永久 具進呈 本店大募集
大阪玉造井桁町電車通 豐國總本店

告
若シ斯ノ如キ青年在ラバ來リテ弊店店員生活ヲ試ラレヨ
君等過去ノ生活ガ眞理想ハ將ニ空想ニ終ラン
實生活商業ノ內ユル慰安ト價値在ヲ認メ勞働ノ神聖ナルヲ覺ラントスルモノ
京城府龍山漢江通十六番地 食料品商 中崎宇市屋 龍山電五五二番

總督府、道廳、郡廳、各銀行會社納品
謄寫版界最權威の特徵
國際式謄寫機
舊式の如く直接原紙の上をルーラーで轉がして印寫する不便を除き尤も輕快に手指を汚穢する事なく赤青等の色刷も洗滌せず其まゝ使用され、鐵筆毛筆の兩用の印刷自由、構造特殊の考案のもとに製作されたるを以て從來の印寫に要する時間と手數とを省き得て數倍の印刷能力を有する最高謄寫機なり
附屬品 インキ各色、鐵筆毛筆原紙各種、タイプライター原紙、毛筆用原稿インキ其他消耗品一切
時は金なり寸刻を競ふ現今一刻も早く本機の御使用により十分なる好成績を擧げられん事を
カタログ御報次第送呈す
京城代理部 日報

時間表
[illegible]

佛、英土仲裁を試む

【巴里二十日發電】近東豫備講和會議は某地に開催され英佛伊ユーゴースラヴイアの各代表者は英土兩國軍の衝突を避ける方法を講ぜんとしつゝあり佛國首相ポアンカレー氏は仲介者の勞を執り平和確立運動の成否判明する迄戰時的行動を中止する樣英國外相カーゾン卿を說得せんと試みつゝあり

英單獨行動を執らん

【倫敦十九日發電】佛、伊兩國が土耳其との戰爭を厭ひ一方英國は飽迄ダーダネルス海峽の自由を確保せねばならぬと主張し必要あらば單獨行動をとつても好いと云ふ覺悟を示し居れるがケマル、パシヤは勞農露國とブルガリヤ代表の參加を缺く會議には反對する意嚮なりと解せらる

伊中立地帶より撤兵

【羅馬十九日發電】伊太利は近東の中立地帶より同國兵を撤退するに決せりと

ケマル軍君府に進軍

【君府十九日發電】ケマル軍は君府に向け進軍を開始したりと報ぜらる

新西蘭出兵を聲明す

【ウエリングトン十九日發電】ニユージーランド首相マツセー氏は近東問題の成行に付いて英本國と協同し必要あらば海峽地方に軍隊を出動さすべしと聲明せり議會は滿場一致を以て首相の聲明を承認したり

セーヴル條約を知らずと揚言

【君府二十日發電】ケマルパシヤは聯合國にダーダネルス海峽沿岸に中立地帶を設置せるセーヴル條約ある事を知らざりしと揚言せり

回教徒に自由を與へよ

【上海十九日發電】コンスタンチノープル來電に依ればケマルパシヤは聯合國に對し歐洲を襲り居れる回教徒に自由を與へんが爲め其の軍隊をしてスレースを占領せしむべきを要求し且ダーダネルス海峽問題を列國の參加する會議に於いて討議すべしと主張し夫れと同時に國民黨代表は英國高級委員に通告して曰く『アンゴラ政府は露國との條約の手前露國及ウクライナの代表が參加せぬ限り近東會議の案內に應ずること出來ず』と

長春會議の經過

會議前途決裂か
―露國委員の悲觀―

【長春二十日發電】長春會議の前途に對しては一般に決裂に傾き日本委員は表面だけは樂觀的態度を持して居れるが眞意は疑はしく露國委員も悲觀的の色ありヨツフエ氏の如きは『結局駄目だ』と或る者に洩らしたと云ふ十九日の會議には宣傳及び敵對行爲禁止問題につき討議し日本側は極東共和國に限る旨を告げ露國委員は全露にて許容すべきを主張し又日本委員は沿海州駐兵は露西亞に統一的政府確立し之と協約を遂ぐるまでは撤兵せずと述べたるに對し露西亞委員は日本の駐兵は今迄審議したる宣傳禁止及敵對行爲禁止問題に悖るものなるを以て速かに撤兵せられたしと述べたり

露國休會要求を耻づ
會議を決裂せしむる意なしと辯明

【長春二十日發電】露國側にては昨三四日休會を求めたることに對し內心耻る所あるもの如く露國委員の權限は單獨にて取極め兼ぬる所もあり旁々莫斯科政府に對し訓令を仰ぐ必要ある爲め休會を求めたる次第なるが會議を決裂せしむるが如き意向は更に無しと辯明大に努むる所ありたり

松平代表訓令を仰ぐ
政府外交方針不變

【東京電報】二十日深更に至り松平代表より本國政府當局に對し基本協定の即時效力發生及び尼港問題と撤兵問題とについては飽迄最初の主張を固持すべき決心なるが政府の意向如何んと問ひ合せ來り外務省にては二兩日中に會議を開き訓電すべきが政府は是迄の方針を變更せざる由なり

松平代表新聞記者招待

【長春二十日發電】松平代表は休會を利用して二十日午後六時半より關係新聞記者を八千代館に招待して意志の疏通を圖りたり

北京內閣顚覆

【北京十九日發電】十九日夜大總統令を以て王寵惠內閣の任命發表されたるが其の顔觸れ左の如し
外交總長顧維鈞 ▲司法總長徐謙 ▲內務總長孫丹林 ▲敎育總長湯爾和 ▲財政總長羅文幹 ▲農商總長高凌霨 ▲陸軍總長張紹曾 ▲交通總長高恩洪 ▲海軍總長李鼎新

安東八月金融狀況

【安東電】[illegible]

張倜殘黨勢力漸次强大

【漢口十九日發電】湖南前督軍張倜氏の殘黨は土匪と聯結し河南、湖北、陝西、安徽各省の境界地帶に出沒しその勢力漸次强大となり吳佩孚氏は之を憂ひ目下討伐計畫中なり

樞密院會議

【東京電報】樞密院にては二十日午前十時三十分より宮中東溜の間に於て攝政殿下臨御遊ばされ一、海軍下士官を判任文官に任用、二、海軍下士官兵役令中改正の件を附議可決十一時散會したり

新社會局と失業勞働問題

【東京電報】政友會政務調査會の社會政策及び思想問題に關する特別委員長田邊氏並に高見理事は二十日內務省に赴き川村次官後藤警保局長田子社會局長と會見し專ら社會政策及び思想問題に就いて調査する所ありたるが就中近く設置せらるべき社會局の內容及び最近の思想問題取締方策に就きては來月上旬後藤警保局長の出席を求め詳細に亙る說明を聽取することに決したるが尙ほ席上後藤局長の談に依れば內務省としては失業問題に關しては特に失業者の海外移民を獎勵し又國內策としては地方に都會人をして地方に分布するの方策を執り居れりとのことでなるが更に新社會局の機構に就きては大體左の如く說明したり『新社會局は社會局長官をして統督せしめるのであるが從來其の所管問題で明かでなかつた勞働問題に就ても同局の所管たらしむる譯である』又農商務省にては工場課勞働課鑛山局坑夫保護に關する事項又遞信省にては海員失職保險に關する事項國勢院の勞働統計に關する事項等從來の社會局の仕事を統一して新社會局の所管とすべく而して本年度豫算は來年度に計上せしむるか又本年度豫算面に計上するか未定なるが本年にするとなれば勿論豫備金支出の方途に出づるならんと

國勢院會計法違反と所罰

【東京電報】國勢院は此程來會計法違反問題にて種々紛議を極めつゝありしが二十日左の通り人事の異動を發表せり

國勢院書記官 升田憲元
二級俸下賜
國勢院統計官 森數樹
依願免本官

右は國勢院所用の製孔器の注文及納入を爲すに當り成規の手續を履まざりしは官吏たる義務に違反したものと認め仍て文官懲戒令に依り譴責す

浦鹽前首相滯京

【東京電報】浦鹽政府前首相メルクロフ氏は目下夫人及秘書と共に東京驛ホテルに滯在しつゝあり往訪の記者に對しては何事も語らざりき

補給金の減額杯とは思ひも寄らぬ
總督府豫算の査定は來月中旬頃 余は廿二日出發一先づ歸任せん
和田財務局長談

【東京支局特電】滯京中の和田總督府財務局長は語つて曰く『中央當局に對し明年度豫算に關する一通りの說明も終つたから余は二十二日出發一先づ歸任し來月十五日頃再び東上の豫定である總督府明年度豫算は切詰めるだけ切詰めたのだから此の上削る餘地はない大藏當局に對しては勿論詳細に說明はして置いたが數字に關する先方の意見は未だ何とも聞かぬ愈々具體的の交涉に入るのは來月中旬であらう尤も內地の各省豫算も未だ出揃はず各省の既定計畫に關する査定を終り新規計畫に關する査定を始めるのは來月中旬頃であるから其の時同時に總督府の豫算も査定される譯である又政府の公債政策の如何に依りては朝鮮の新規事業例へば土地改良會社などにも影響を受けるが併し治水事業などは如何にしても明年度に於て行ひたいと思ふ夫れから移入稅の撤廢は此の際物價低減等の社會政策からいつても必要な事で總て新事業などを起すには移入稅の撤廢の方が意義がある又補給金の減額は思ひも寄らぬ事で此の上減額されては何事も出來るものではない』云々

有吉總監
二十日首相訪問

【東京支局特電】有吉政務總監は明年度豫算に關し加藤首相、市來藏相、水野內相、赤池拓殖局長官等と逐次會見して其の內容に就き詳細なる說明を爲し諒解を求め尙統治上につき種々意見を交換したるが來る二十五日か或は二十六日東京驛發歸任すべしと因に總監は二十日午後二時首相官邸に加藤首相を訪問し會談一時間にして辭出せり

中村秘書官赴任期

【東京支局特電】伊藤總督府秘書官の後任兵庫縣理事官中村寅之助氏は十八日入京政務總監を訪ひ就任の挨拶を爲したるが一旦前任地神戶に歸りたる上赴任の事となるべしと

總督法專視察

總督は守屋秘書官を隨へ二十一日午前九時京城法學專門學校に赴き校內の設備並に敎授の實況を視察し同十時歸邸せり

總督府告示改正

大正十一年朝鮮總督府告示第二百十一號中左の通り改正さる
一目的地『福岡驛』の次に『長崎驛』を加ふ

沿岸漁業狀況
一般に不良
邢水產課長談

本年一月以降最近に至る迄の朝鮮沿岸漁業狀況に關し邢總督府水產課長は語る『朝鮮沿岸の漁場は每年の季節になると鯖の漁獲によつて賑はふのであるが今春は何うした關係であるか其漁獲高も

非常に少く殊に

市場の不況に伴ひ價格も低廉に拋はれたので成績は不良であつたと云へる、然し秋漁は これから であるから未だ何とも云はれないが例ひ相當な漁獲があつても昨今の趨勢から考へて値段の高騰する見込はないから先づ例年に比較して成績の下がることは免れまい、鰮鯖や明太の如きは其水揚高に於て前年と大差なく何れも市場を賑はした樣だが諸物價の下落傾向に連れて此れ又價格の下押を見たから成績は割合に良好でなかつた、鰈も前者と殆ど同じく其漁獲高は前年に劣らぬが相場の下落を來した結果思はしき成績は擧がらなかつた、此他

定期漁業に屬す

る鰆、鰤等の漁獲狀況も前者と同樣の轍を踏んだが秋漁は これからが盛んであるから今後の豫想は俄かに出來ない、殊に今秋の氣候の如く冷え込みが早く襲ふて來ると魚の集りも良いさうであるから若し此調子で續くとしたら或は我々の豫想以上の良好な成績を擧げ得るかも知れない、西海岸の漁業に屬するグチの漁獲高は前年より非常な減少を見た樣であつておまけに價格が下がつてゐるから市況は全く賑はない、海老は前年と略同じく殊更云ふ程のこともないが漁水產漁業に屬してゐる鮑の漁獲高も非常に減つた此れは每年

內地から出稼ぐ

海女の渡鮮數が少かつた結果で勢ひ已むを得ぬことではあるが今春以來支那方面に於ける鮑詰の需要高が上つたので價格は稍に見る高騰を告げ爲めに金額の上に於ては例年より以上の成績を示した。』

鐵道運賃引下に就て
會社としては勿論苦痛なるも 產業の發展且つ物調解決の一端に資せんが爲め
久保京管局長談

朝鮮線には從來小口扱、車扱ひの外兩扱ひなる制度があつて小口扱ひの約二割五分の割引運賃で二噸以上の貨物を扱つて居つたのであるが此制度は貨車の

利用の上にも

又作業の上にも幾多の不利不便があるので內地に於ても夙に廢止せられ其他何れの鐵道に於ても取扱はぬ事になつて居るので段々考究の末朝鮮線に於ても大正八年十一月遂に此を廢止したのである尤も朝鮮に於ける民度及取引の情態より考へて實際上經濟の變化を避くる爲これが緩和の一法として元噸扱制度廢止により著しく打擊を蒙る可き品種に對し特に十噸に滿つる場合は貸切扱ひと同樣の運賃にて取扱ふ事とし謂所特種車扱ひの制を行ひ來つたのである然るに經濟界は依然として不況の爲一般に噸扱ひ

復活の希望も

あり當局に於ても尙取引の實際に適合せしむる爲相當の改正を加ふる必要あるを認め輕と實情を調査し適當の手段を探る積りで種々考究中であつたが一般の物價は容易に低下の傾向なく世上物價調節の聲喧しく特に日用必需品に對しては各方面に於て調節の工夫を要する事情日に切迫しつゝあるを認め鐵道に於ても率先して日用必需品の運賃引下を講ずるの急務なるを想ひ噸扱ひ復活の問題を併せて是が解決の方法を考究し遂に日用必需品

十五種に對し

小口扱運賃に於て二割五分の引下げを斷行する事とし總督府の認可を經て本日を以てこれを發表し十月一日より實施することにしたのである、これに依りて噸扱復活と同樣の結果を得べきのみならず其れ以下小量貨物も同時に負擔を輕減する事になつたので現下取引の實情に適合せしむる事を得る外併せて物價調節の爲に多少の力を添へ得る事と信ずるものである本制の爲に生ずる運賃收入の減少は相當多額に上る見込にて今夏稀有の水害の爲斷からざる損害を受けたる折柄會社としては相當困難を感ずる次第なるも

產業發達の爲

めに不利なりと思推する所ありしも一般の輿望に副はんとする外に特に現時に於て最も大なる問題として上下を擧げて熱誠苦心しつゝある物價調節の爲に幾分にても貢獻する所ありとすれば會社平常の素志に協ふ所以で自己の多少の犧牲の如きは顧みて居られぬ場合と考ふるのである、此微なる助力と雖も進いて他の必要なる調節手段實行を促す役にも立ち又直接には中間の取扱ひに於いて阻止せらるゝ所なく直に一般生活の上に幾分なりとも調節の効果を及ぼすに至らん事を冀ふ次第である

鐵道復舊費と豫算
總督府と滿鐵との意見合致
兎角の批評は孰れも誤傳

本年の水害にて破壞されたる朝鮮鐵道の復舊工事の總豫算は二百六十萬圓なるが此費用の負擔割合に就て滿鐵の要求と總督府當局の主張と其の間に多少の齟齬あり行惱みつゝあるが如く傳へらるゝより總督府當局に質せし處當局は左の如く語る『それは何かの誤傳で最初より兩者の間には少しの間隔もなく滿鐵の要求と總督府の意見とは

ピッタリ合致

し總督府より百七十萬圓滿鐵より九十萬圓出し合計二百六十萬圓を以て復舊工事に着手する事に決定して居る尤も細目に就ては多少双方の間に意見の合致せざる所あるやも知れざるが其は豫算金額の上には少しも影響なく唯今から今回の運賃引下及噸扱の件も總督府と滿鐵との間に些の齟齬もなく滿鐵の意見と總督府の意見とが合致したるを以て總督府にて既に此間發表せるがこれに就ても何か兩者の間に齟齬あり總督府にて勝手に極めた如く傳へるものもあるとかなるがソンナ馬鹿な事のある筈はない總て等所有權が總督府にあるからとて既に經營を

滿鐵に委託し

てある以上は双方協議の上でなければ一方だけで極める事は出來ない現に今度の運賃引下一部噸扱の件は總督府から滿鐵に謀つて滿鐵から大體の內容を極めてこれ位の範圍でこれだけの引下をしたいといふ意見を提出したのであるが當局はこれを査閱して當局の意見と能く合致して居るから決定したのであつて總額から双方の間には少しも意見の衝突も主張の齟齬もなかつたのである』云々と語つた

[illegible]

解職賜金
元朝鮮憲兵
運動前途疑はし
朝鮮居住者には なし

元朝鮮憲兵隊員に解職賜金を給與せよと政府に請願書を提出せりとの東京電報に關し京城憲兵隊の某將校は曰く『明治四十年以來朝鮮に於ける治安維持の任に當つた憲兵が大正八年の制度改正と共に解職されたのは今より三ケ年も前でその折職に於ける地位と同一に巡查部長又は巡查に採用されたものも少くない解職者の八割は巡查になつたと思ふ而して當時官職手當よりも又總督府よりも相當の退職手當を支給された筈である今回の請願運動先鋒者として傳へられつゝある平尾鍛二氏は元京城憲兵隊に居つた人で若し氏が今回同志を糾合し解職賜金請願を衆議院及び政府に提出したとすれば何か理由のある事と思ふが事實とすれば內地居住のみで朝鮮に在る元憲兵は加つて居らぬが之が目的を達する事は何うかと思はれる』

上半貿易
一千五百四萬八千餘圓

朝鮮貿易九月上半期の概況を聞くに輸移出五百八十五萬五千八百七十一圓輸移入九百十九萬三千七十五圓合計一千五百四萬八千九百四十六圓にして輸移入に於て三百三十三萬七千二百四圓の超過を示し之を前年同期に比して輸移出は二百十八萬六千四百六十四圓の減少輸移入に於て八十六萬九千四百七十一圓の增加を示したり本年一月よりの累計は輸移出一億四千七百四十七萬六千二百七十一圓輸移入一億八千七十萬三千七百五十二圓に達せるが輸移出中重要品は米及穀類の二百八十二萬二千百二十五圓肥料の二十一萬七千九百十五圓等にして作蠶絲木材活牛之れに次ぐ輸移入は金巾及シーチングの七十五萬一千四百六十九圓木材の七十四萬六千六百十一圓砂糖製品布帛等なり出入金銀輸移出は十八萬九千八百五十七圓輸移入十萬二千圓なりと

運賃引下
十五種

十月一日より運賃二割五分引下を發表せられたる十五種は左の如し
穀物、食鹽、野菜、味噌、醬油、鮮魚、海藻(食用)、煮干魚、介蟲(二三級)、木炭、薪、綿布、綿絲、牛皮

大學豫科敷地
本年中に建築着手

大正十三年に開校すべき大學豫科は其建築地を淸凉里と決定し既に土地の買收に取掛り居れるが所要坪數は約二萬坪にて此所有者三十四名あり此內にて三十名は既に應諾せしが殘る四名の鮮人が未だ應ぜざるより全部の決定を見ること出來ざるが結局收用令によりて處理すべきを以て今後十日も經ば全部決定する見込なる由地代は最低八十錢最高四圓までの範圍なるを以て平均二圓五六十錢になるべく建築の設計は未だ終了せず建坪數も定まらざるが兎に角本年度內には建築に着手する豫定なるを以て明年度內には十分間に合ふべしとのことなり

年金恩給支拂額

遞信局の調査に依れば大正十年度中全鮮各郵便局所支拂に係る年金恩給及び扶助料は人員一萬一千二百四十三人金額百四十四萬七千百四圓八十錢の多きに上りこれを前年同期に比すれば人員に於て一割七分八厘金額に於て五割一分の增加を示せるが此の如き金額に於て著しき增加を示したるは主として恩給令改正の結果なるべしと

工藤篠田兩知事と中野部長
更迭說果して眞か

▼全道知事中の最古參たる工藤氏が京畿道を勇退して平南篠田氏がその後を襲ひ中野平南警察部長が篠田氏の後任になると云ふ

▼噂して事實となるか否か未だ推斷の限りでないが某消息通の語る所によれば本府と中野平南との間には既に交涉が開始され漸々進捗を見つゝあるとか、

▼從つて之が實現を見るのも遠い前途ではあるまいと云ふが中野平南を警察界から失つてしまふことは朝鮮警察界の損失だと云ふ氏の意見も見捨てたものでない

▼中野氏が平南に陣取つて以來斯界に遊擇した所は決して尠少なものでなく所謂不逞鮮人中の親玉と名付けられる連中も氏の人格に接觸して歸順せしめられる事が多いと云ふ

▼上海附近で暴れ廻つてゐた所謂頭目連中の內で氏の人格に觸れて以來全く前非を悔悟して朝鮮に歸つて來た連中は十人や二十人ではない相だ

▼勿論中野氏を知事たらしむるに何も不服を云ふのではないが今一つ警務局の無爲に立たせ例の丸山御大と並んで平素の所懷を實現させたら一層面白い事しやうと斯う云ふ話を到る所で聞く

檢查事務打合

稅關檢査事務打合會は十月四日より總督府第二會議室に於て午前九時より午後三時迄和田財務局長統裁の下に開會さるべきが會議日程左の如し

十月四日(水曜日) 諮問事項
五日(木曜日) 諮問事項、打合事項
六日(金曜日) 打合事項
七日(土曜日) 打合事項
八日(日曜日) 休
九日(月曜日) 財務局長指示、打合事項

京城麥酒消費高

大正十年中京城に於て內地より移入せる麥酒の石數は三千八百七十石にして府外に移出せるもの三百六十三石府內にて三千五百七石を消費したるが之を四合瓶として本數に換算せば移入九十六萬七千五百本府內のみにて八十七萬六千七百五十本四十三萬八千三百七十五圓に相當する譯なり而して本年は四五月頃は例年なき活況を呈し其後降雨續きにて稍衰退せると雖も年々麥酒の需要者增加の傾向を示すに至れりと

府協議會議案

二十五日午後三時より京城府廳會議室に於て府協議會開會の筈なるが議案左の如し
(一)府有土地交換の件(二)家畜市場用地買收の件(三)大正十二年度京城府歲入出豫算追加の件(四)大正十一年度特別會計水道費歲入出豫算追加更正の件

都研部會開會
第五部第十二部

京城府都市計劃硏究會第五部(經濟)第十二部(財源)部會は既報の如く二十日午後二時より商業會議所にて開催松尾會頭第五部長賀田直治氏以下部員、西島新藏、赤萩與三郎、島藤作、服部豐太、大森山孝、佐藤虎次郎、大和與三郎、相澤元、富士本嘉三郎、戶田莊藏、鈴木外次郎、岡村光次郎の十六氏出席第五部長賀田直治氏座長として工藝及勞働に關する既往十ケ年間の記錄に基き說明し將來を推斷して必ずしも當府に工藝の發展なしとせずと決し各部員の意見提出に入らんとせしも時間に餘裕なき爲め次回に讓り第十二部會に移り財源に付いて西島新藏氏藤井部長に代り
イ、公課に依る移入目的課稅の其他又は加減して本財源に振替へらるゝもの及更に新設せらるゝものゝ稅目賦課方法並に綜都市計畫と課稅方針
ロ、財源的事業の市營に依る收入資源目論見
ハ、公益的民營事業に對する報償的收入
一、事業の種類條件收入方法
二、此等事業中現在市に於て買收經營の計畫あるもの及目論見及將來買收經營に適當なりと思はるゝもの
ニ、財源の爲めにする官有其他の財源の取得
一、種類及其取得の方法
二、取得物件の利用及び處分と其の收益使途
ホ、都市計畫中直接國費支辨の建設ありや否やありとせば其種類金額
ヘ、國庫の補助
補助の條件程度方法
ト、起債
種類及方法金額
右諸案件に付き詳細に說明し二三部員より意見の提出ありたるが午後六時閉會せり同部は近く更に部會を催し各自の意見に從ひ攷究し附議すべしと

全鮮醫學大會

第十一回全鮮醫學大會は來る二十三日より二日間京城醫學專門學校內に於て開催出席者は百七十名の多きに達する見込なり當日は總督府より丸山警務局長、利光衛生課長臨席の筈

南監理派內更迭

南監理派にては今次の會議に於てスナイダー氏を松都高等普通學校長に指命し又クラム博士の米國に歸りたる以後今日まで缺員となり居りし同派の本據地たる開城駐在の管理者にジャーダイン氏を選定したり尙松都高等普通學校の前校長ワツソン氏は京城に移り協成神學校に勤務することとなりたりと

齒科醫試驗合格者

朝鮮齒科醫試驗合格者左の如し
▲李成模 ▲張珍燮 ▲降旗一雄 ▲高丈夫 ▲李相喆 ▲淸水繁雄 ▲劉昌賢 ▲岡田三郎 ▲湯世潮 ▲內田操男
同第一部(學說)試驗合格者
▲吉鞏一雄 ▲穴山忠教 ▲岡戶幹二 ▲茶本柳平 ▲中川正哲 ▲林博 ▲三好勝平 ▲前岡勇作 ▲堤喜代士 ▲大和田助次郎 ▲方良均 ▲村谷良一 ▲右田正喜 ▲佐伯經助 以上

宣教師招待會

京城府に於ける內地人側基督敎諸敎會聯合會にては二十日午後八時より南山町京城ホテルに今回宣敎師會議の爲め全鮮各地より來城したる米國宣敎師全部を招待したりと

和田局長歸任期

東上中の和田財務局長は別項東電の如く來る二十二日東京發歸任の豫定なりと

林田代議士入城

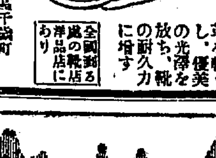
林田龜太郎氏は二十一日午後六時四十五分着列車にて奉天より入城二十二日夜退城すべしと

人事消息

▲森永定次郎氏(楚山慈惠院長) 二十一日朝入城浦尾旅館へ
▲竹村治氏(滿鐵機械課長) 二十一日朝入城朝鮮ホテルへ
▲西脇元山中學校長 滯在中二十一日夜退城
▲松田貞治郎氏(三菱兼二浦製鐵所長) 同上
▲高橋寬之助氏(辯護士) 大邱に出張中二十一日朝歸城
▲藤原和市氏(大每記者) 支那方面視察の歸途二十日入城二十二日午前十時發內地へ
▲池田軍醫部長 馬匹衞生狀況並に獸材料蹄鐵等査閱のため廿四日發咸興北靑惠山鎭新乫坡鎭三水地方に出張十月七日歸署の豫定
▲西山軍參謀 秋季演習視察のため廿六日發咸興方面に出張十月四日歸任の豫定

茶話

民間の一琴傑たる某君は謂ふ『君!何と謂つても朝鮮は矢ッ張り官吏の世の中だよ。高等官といへば六等でも七等でも平の百姓とお武士ほどに格が違ふし、澤山の的にもなり威張れもするのである。ソレが勅任官といふことになると武士と大名ほどの隔りがあつて、謂はゆる雲泥の志を遂げたといふ事になるのだよ。君!見給へ。新聞の記事にも絶えず誰々が近々勅任官になるとか、誰はモウ順番が來て居るのにマダ成れぬとか、誰はマダ年數が足らぬとか云ふ風の噂が每も仰山に傳へらるるではないか▲要するに朝鮮は田舍なんだよ。田舍だから役人の奏任とか勅任とかいふ事が獨り役人の間に於てのみならず、最もデモクラチックであるべき新聞でさへ、此事を一國一城の主の榮達でも報ずるやうに評判するのだよ。……イヤ何と謂つても田舍だよ。見給へ東京は固よりだが、大阪でも京都でも名古屋でも、京城ほど役人の更迭や昇進を大袈裟に評判する處が何處にある▲か其れも無理もないよ。世間が田舍で幼稚で役人の事より外に是と云ふほどの出來事が無いんだし、田舍で幼稚だから其れだけ役人の威嚴が目立つのだよ。此內地では官界よりも民間の勢力が盛んになつて、役人の方から民間有力者の御機嫌を取るといふ傾向だ。だから役所外では官吏も可なり不見目なものだよ。ソコへ行くと朝鮮は田舍だから官吏の威光がマダ中々盛いてゐるよ。人間吏となるは須らく朝鮮に於てすべしだ▲白上君や服部君の送別の一幕も田舍で芝居を演てゐるとさへ思へば何もソウ憤慨することもないサ。官界や民間ばかりではない。斯ういふことを大袈裟に報道する新聞も褒するに田舍新聞だよ。イヤ何と謂つても東京や大阪の新聞とは丸で氣位が違ふよ。イヤ同樣な事を報じもしようが澤山に穿つて天下を小とするの見識が缺げてゐるよ。だからドウしても田舍新聞たることは免れないサ』▲イヤ是は又スバラシイ氣焰である。官吏を田舍扱にするまでは我慢もするが、新聞まで拔落すに至つては我輩も少々辯をさねばならぬ。

高級防水
コスモス靴クリーム

防水性にして靴の革を軟くし、優美の光澤を放ち、靴の耐久力に增す
全國到る處の靴店洋品店にあり
東京市本所區千歲町
本舖 新藤商店
電話本所二三一五
朝鮮總代理店 太田
京城旭町 太田皮革株式會社
同 出張所

工事請負入札公告
一京城義州線開城平壤間第九工區道路改修工事
右希望者ハ大正十一年九月二十一日以後ノ朝鮮官報ヲ見ラルヘシ
總督官房 土木部 平壤出張所

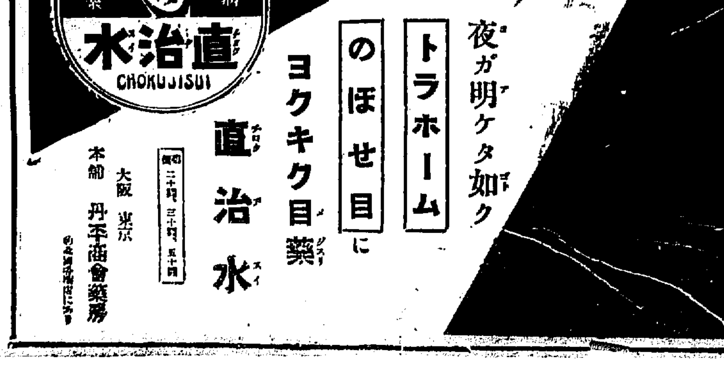
淋病 梅毒 肺病 肋膜
年々此の病の爲めに死亡者は大へんなものです手遲れにならぬうちに一日も早く服藥をおすゝめ致します
淋病靈劑 一個七日分二圓 半月分四圓 一個月九圓五圓 郵料各十二錢
東京市本所區向島中ノ郷町
巴野藥房

金剛飴

刺繡教授
◇自宅教授每週二回月謝三圓
◇出教授モ希望ニヨリテ需ニ應ズ
◇教授ニハ夫婦共從事ス
京都大家柴田儀藏門下 有井清月
教授所 京城南山町三ノ一二番地
右ノ外各種呉服染物店其他一般ノ依賴ニ應ズ

生徒募集
私立 京城中等夜學校
學科 修身、國語、漢文、英語、數學、地理、歷史、簿記、法制、經濟
▲入學志望者は至急申込べし
▲十月五日授業開始
京城南大門入

軍隊拂下品荷揃
黑羅紗 新茶 防寒外套 古茶乘馬服 褐色毛布 襦袢袴下
其他 軍隊拂下品は何品に限らず全部取揃へ居候
京城北米倉町四五
卸商 野口龜次郎
電話本局一一二番



西鮮貿易盛衰概況【三】
―鎭南浦港稅關調査―

平壤貿易概況

平壤の貿易は明治四十二年開港以來逐年殷賑なる發展を示し來りしが就中近時に地方產業の勃興に伴ひ經濟界の殷盛を呈し貿易額亦

躍進的氣勢 を擧げたり卽ち大正七年の當港貿易額は七百萬圓なりしが大正八年には一躍千三百萬圓に上り實に隔世の感あらしめたり下つて大正九年に於ては殆ど前年と伯仲せしが本年に入りて一千七十萬圓を算し前年に比し約二割の減退を告げたり蓋し昨年來動搖せる財界不況の影響益々加重するに至り金融の逼迫、物價の暴落、諸工業の頓挫、商取引の澁滯等幾多の悲觀現象を演出したる結果に外ならず更に貿易額を出入別に依り概觀せんか

輸移出貿易 は大正八年の六十八萬圓より昨大正九年には二百萬圓を突破し顯著の膨大を示し開港以來未曾有の好況を呈したり然るに本年に於ては一轉して九年に比し約三割の減退となれり之れ財界不況の推移に伴ひ事業界概ね打擊を蒙り織物、棉絲、牛脂等の如きは之が影響を受け工業製品中化學製品等に依りても生產減を招致し又牛皮の如きは相場の暴落輸要の減退に依り取引沈滯し一面米の如きは運賃關係に依り鎭南浦に於て手續する者增加せるに基因するものなり次に輸移入方面に就て見るに元來出港の

輸移入貿易 は總貿易額の八割乃至九割を占め從つて貿易の消長は主として入の如何に依つて支配せらるゝものと謂ふべきなり而して數字上に現れたる輸移入貿易は大正七年七百萬圓なりしもの翌大正八年には一千二百萬圓に上り七割を增加し前二箇年の合計額に相當せり然るに大正九年には一千一百萬圓に膨張したるが本年は九百萬圓を計上し昨大正九年春季內地財界動搖の趨勢逆轉せるの觀あり之れ

金融の逼迫 商取引の澁滯、思想の冷却企業界の頓挫等の事情が漸次濃厚に貿易界を不況に陷らしめたることを明示するものなり試みに當地の輸移入重要品を見るに當地方に於ける諸般工業の勃興に伴ひ之が建築材料、諸機械類及び原料等の需要增加し三年來激增し其他食料品、綿絲布、木材、燐寸、煙草等は主たる貿易品なり要するに本年の貿易額が前年及前々年に及ばざりしは財界不況の致す處にして今後財界の好轉と時局の進運に伴ひ漸次好況に推移すべきは推測し難からず（完）

月尾島浴場 愈々工事着手
十一月迄に略完成

【仁川】既報月尾島浴場施設に決定した仁川府月尾島浴場は十餘萬圓の工費を投じて理想的浴場を建築し純水浴場も附設し或は簡易食堂娛樂場など遊戲施設に成つてゐる事は既報の如くであるが愈々工事契約では既に請負契約を濟まし二十日から愈工事に着手する事に進捗して月尾島にある丸山海水浴場の建物の一部を借り受け茲に工事事務所並に作業場の一部を設け先づ敷地たる西北端の松山を地均して基礎工事に取り掛り十一月中には建物大體の建築をも終る豫定であると、使用開始に至る迄には尙ほ明春迄の日時を要する筈であるが材料の運搬其他にも多くの便利がある著手すれば意外に早く竣工を見るだらうと之を以て仁川多年の宿望は此の成績の工事著手によつて全く解決達成された譯である

鳥致院面議補選

【鳥致院】鳥致院面協議員三名缺員となりし補缺選擧は二十日午前十時より日乃出館にて執行せられた十八日夜までは何等の風聲もなかりしが俄然十九日より磯永、益田兩氏立候補し二十日朝より田中氏出馬するに至り鮮人側よりは朴滿淳氏を推し同氏は五十有餘の鮮人有權者を背景になかなか優勢に見えしも有志者の勸告ありて辭退するに相談纏まりしが其の徹底不充分なりし模樣にて益田氏に好感の得票ありしも年長の故にて益田氏當選に決定せり當選者左の如し

三十四票　田中　勝平
二十五票　磯永　喜八
二十票　益田　正一
次點者　朴　滿淳

仁川電話委員會

【仁川】電話問題委員會は二十日開催の豫定を變更二十二日午後四時より府廳會議所內に於て開催各委員出席の上同問題に關し最後の決定をなす筈であるが仁川府民が注目の的となつてゐる同問題も此日を以て如何なる解決を附くるかは刮目して見る價値があらう

生活改善協議
釜山 代表的人物を網羅して

【釜山】釜山の生活改善協議會の開催につきては廿日午前釜山府廳會議所に於て府議長協議會を開き各種の結果出來得る丈け各方面の代表的人物を網羅し府內務課長其他と府市民の代表者を中心とし之に府廳協議所と云ふが如き機關を設け其の調査項目及實行方法を決定する事に協議し來る廿三日午後四時より商業會議所會議室に集合を求むる事に夫々通知を發せり

旅館も値下斷行
遊廓も値下の協議中

【大邱】大邱の旅館業者等は今回いよ〳〵宿泊料其他を二割位づつの値下を斷行することに決し二十日から實行し始めたが之を聞いた八重垣遊廓でも娼妓花代等を値下する模樣にて目下協議中だと

不正米商檢擧と
釜山精米業者の陳情

【釜山】過日釜山警察署に於て市中の不正米屋を檢擧し夫々處罰せるに對し大倉、二瀨、共立、山本、持田の各精米所は打連れ商業會議所に花輪書記長を訪問し今回の警察の處置が甚だ苛酷に失せるを訴へ其斡旋方を會議所に依賴せる由なるが其の云ふ所は一片の警告なく之が檢擧を爲すが如きは將來の自覺を促すと云ふよりも寧ろ現在の職務を專らにさせるものにして殊に從來の取引の慣習を無視して直に檢擧的態度に出でたるは商業者の忍び難き處なるのみならず小賣商人に對しても徒らに疑惑を起さしむるものなりと云ふにあるが之れに對し加賀尾警察署長は不正商人の檢擧を爲すに躊躇し甚だ警告を發するが如きは以ての外の事にて檢擧の結果嚴罰に之を附す可き事に於ては明かに詐欺取財を以て律すべきものなるも今回は第一回の試みでもあり白米業者のみならず一般業者の將來を戒むるを主眼とせるものなるを以て特に寬大なる罰金處分に處したる次第にて警察としては確に從來の常習者と認め居れり云々

筑摩木浦入港
珍島水道を通過して

【木浦】軍艦筑摩は沿岸警備の爲め珍島水道を通過して十九日午後一時木浦港に入港した同水道は有名な急流で從來驅逐艦は通過した例はあるが五千噸餘の軍艦の通過したのは今回が始めてゞある且又木浦港口も水道が狹隘で商船としては五千噸位のものは入港した例はあるが軍艦は今回が始めてで筑摩は岸壁に近く巨艦を繫へ港頭を壓して居る木浦港民は准士官以上を公會堂に招待し歡迎會を開き下士以下には酒、果物、入浴券等を贈呈して慰勞した十九、二十日共に觀覽者非常に多く二十一日群山に向ふ筈である

筑摩入港歡迎方法

【鎭南浦】既報の通り沿岸警備の爲め廿二日鎭南浦に入港の軍艦筑摩乘組將卒一同に對し府廳、稅關、警察署、商業會議所、行之會主催の下に大歡迎會を開催する事となつた當日市中は各戶に國旗を掲揚し歡迎の意を表し廿三四日の兩日には一般民の誠意參觀を許す由である

全鮮水產會社合同
資本金一千萬圓釜山に本店設置

【釜山】過般元山に於て開催の水產組合聯合會に列席せる全鮮水產會社代表者は這回の集會を機とし各水產會社合同說につき種々協議を重ねたる末意見を考究中なりし水產會社合同の議を纏めたが全鮮三十餘の水產會社を合同し既に拂込額を合して資本金一千萬圓と爲すことに意見の一致を見たるが合同の曉に於ては多分釜山に本店を設置するに至るべしと

仁川赤十字成績良好

【仁川】赤十字社朝鮮本部の總會を控へた社員募集の活動は再三の委員集合によつて着々計畫を進められ仁川各委員の努力の結果は廿日迄に左記諸氏の寄附決定を見たが尙種々申込があり豫定の成績を擧ぐるには難くないであるまいと云はれて居る

金二百圓　高松弁　田中作二　池亨四郞　加々榮太郞　野口文一　辻川富造　深見寅市　野中喜與藏　大平友市　慶田址記　楢崎辰ヵ郞　金一百圓　尹炳誠

所得金査定委員會

【仁川】既報委員附託となりたる府の所得金額査定は二十日午後三時より府廳內に於いて委員會を開催し慎重審議をなしたが二十六日頃迄同委員會を繼續することゝなるであらう

蠶絲類品評會開催

【馬山】昌原郡農會に於ては同會主催の下に左の計畫を以て蠶絲類品評會を開催する豫定である

一、會期　十月十日より同十一日迄二日間
二、會場　鎭海面鎭海農會組合
三、出品物　繭、蠶絲、蠶種、桑苗、眞綿
四、觀覽時間　午前九時より午後四時まで
五、褒狀授與式　十月十一日

序に本年昌原郡管內に於ける養蠶戶數は春蠶內地人百十五戶、鮮人百九十二戶、夏秋蠶內地人百一戶、鮮人百四十一戶で掃立枚數春蠶千五百五十一枚、夏蠶、秋蠶千五十枚にして桑園總面積は九十八町七反步である

繭共同販賣

昌原郡鎭北面に於ては二十二日鎭北面十月一日鎭東面に於て繭の共同販賣を行ふ豫定であると（馬山）

秋作蠶上簇

【安東縣】安東縣附近の秋作蠶は早きは既に上簇中なるが遲きも本月中には全部の上簇を見るべし成績は四眠起き迄には非常に發育良好なりしも上簇間際に入り雨氣多く成育餘り優秀に過ぎ一般に桑葉の不足を訴へたる爲め十二分の食餌を與ふる能はず上簇前に至つて稍其の成績は不良に陷りたりと

全北の特產物
金堤の蓴菜
年額廿萬圓

【全州】蓴菜と云ふ水草は千年を經た古池でなくては生育せぬと云ふ話だが全北の金堤には蓴菜の生ずる古池が都合十三個あり蓴菜は誰も知る食料用として吸物等に使用して風味も好く又避暑にも富んでゐて將來需用されてゐるもので需用供給の販路は莫大なものであるが之が朝鮮では金堤が唯一の特產地であるが從來同地石井龜太郞氏が大正三年頃から或人に教へられて僅に採取し各方面に賣出してみたが近年漸く有望なるを覺り五六七の三ヶ月間は鮮人多數を使用して之れが採取を爲さしめ一ヶ年に十萬圓位の賣上げをしてゐる之れは僅に二三個の池から採取して居る丈にて若し之を十三個の池全部から採取するとせば莫大なものであるも然も原料としてはサイダ瓶と鮮人の採取賃のみであるから他の事業に比し固定資本を要せず原料は無盡藏に自然に出來る道當局に於ても最近其有望なることを認め本道の特產として獎勵すべく力を入れて居るが從來の製法には多少の缺點があり取締法に違背してゐたので之れを取締ると共に警察部衛生課では目下試驗中であれば其の成績に依つては大々的に事業を擴張せしめ全北の特產物として獎勵する筈なるが金堤では從來の特殊者石井龜太郞及び邑內野鳥栗等は組合組織で營業出願中であると

慶北警官武道大會

【大邱】本道警察官第三回武道大會は十七日午前十時から慶北知事、富永警察部長統裁の下に開始された、來賓には各官公署銀行會社長等及び公職者その他主なる實業家數百名に上り柔道及び擊劍の戰士百餘名は東西に陣取る龍虎相搏火花を散らして戰ひ午後六時終了した、優勝者左の如し

劍道優勝旗大邱警察署千葉直、金濟衡、一等白井正（教習所）二等西條總一（慶州）三等多田義人（星州）柔道一等黑□民（警察部）二等姜千龍三等湯淺久吉

道廳員大運動會

【平壤】平安南道廳では十月一日秋季大運動會を公立山手小學校グラウンドに於て開催すべく目下餘興競技の計劃中なるも略決定したる處によれば餘興としては文化組、國本組、交通組、衞生組、安寧組あり各課員は必ず餘興に參加の義務を有し其他變裝行列の奇拔なるもの競技は三十種に亘り大々的に秋晴の絕好季に筋肉運動を試みるべく若手の元氣者は今から腕を叩いて當日を待ちあぐんでゐる

平中劍道大會

【平壤】平壤中學校では十八日劍道大會を催し一、二、三年の紅白勝負、四五年の五人拔五年對四年以下の紅白勝負を行つた。二十日には柔道小會を行ひ月末には運動會を試みる由

優勝旗爭奪戰

【安東縣】安東各團體の庭球秋季優勝旗爭奪戰を來る十月一日安東神社大祭の當日公會堂コートに於て開會する事に決定したりと

大勢に逆行
氷の値上

【平壤】チブス流行の最中に物價調節の聲は頻に叫ばれて府民は樂しく物價値下を希求せる折柄平壤に於ては十四日來猖獗を極むる傳染病は十九日に至るも尙歇まず患者數約四百名注意患者千名と叫ばるゝ時に當り伊藤商店なる者の一手販賣に依る朝鮮天然氷は十八日迄一貫目九錢なりしもの十九日よりは一躍四錢を上げ一貫目十三錢とし赤痢チブス患者の膓に一の苦痛を與へた事は社會の奪掠を維持せんとするもの、尙しく遺憾とする處である。右に就き經營者伊藤佐七氏を訪へば何故か佐七氏は語るを避け代理人をして左の通り語らしむ

現在の氷の京段は決して高いものではない。貯藏の爲に掛からぬ費用を要してゐる、又若し今氷が切れたならば京城から取寄せねばならぬが杜絕えたならば患者の困る事顯然るに今日患者の續出する折柄氷が杜絕えたならば患者の困る事は甚しい。若し斯くしたなら患者は氷を濫費する其を未然に防ぐ爲には氷の調節を計らねばならぬと。更に是に對し府民の聲を聞くに、患者が氷を濫費するのは以ての外だ患者が續出する以上いくら氷を調節しても要るだけの者は要る病氣に際し氷を濫費する馬鹿者もあるまい、殊に病氣は腸チブスと來てゐるではないか。氷の要るのは當り前だ。要するに他人の不幸につけ込み暴利を貪るものとしか見えない是も獨占の結果自己の懷ろを肥やすべき一手段に過ぎない果して溫厚の聞えある伊藤佐七氏の執るべき道かと漸次批難の聲は昂まりつゝある

仁川在留
山東華商の義擧
水害の義捐金醵出

【仁川】朝鮮各道の水害は人命を傷け產を失ふ者算なく其に近來の悲慘事として慘憺たる狀況に在るが我社が此の同胞救濟の義捐金募集を發表するや市內上下の同情は翕然として集まり大方の篤志による救恤金が數千圓に達した內に仁川在留中華民國山東省人を以て成る山東華商長傅紫亭氏よりは仁川府尹を通じて金二百圓を醵出せり

平壤農學校竣工期

【平壤】平壤公立農業學校は工費約三萬圓を投じ本年度中に完成の豫定で煉瓦造二階建の新校舍を工事中であるが建坪は百一坪校舍一棟三十坪外に附屬室、器械室寄宿舍等にて之が竣工したる安州公立農業學校と同樣の校舍を新築する筈であるが同校に於て新築する筈であると。

成川郡廳新築

【平壤】本年多期以來不自由を感じた平南成川郡廳は其後不自由を感ずる事尠からず頭痛の種であつた所種々の都合で新築の運びに至らなかつたが此程新築に決定し近く工事に着手すると（平壤）

機業講習所改築

【平安南道】平安南道機業講習所は改築其他工事費として工費約二千圓を投じ目下建築中であるが完成期は十月中旬頃であると（平壤）

道會議室入札

【公州】公州警察署に建築せらるべき忠南道會議室は指名競爭入札に附せられ十八日同會計課にて入札施行の結果金二萬四百圓にて公州河野清助氏に落札せり本年十一月末竣工の豫定（公州）

徵收事務講習

全羅南道では管內各府郡の徵收事務に從事して居る吏員を十八日から二十四日迄道に召集して徵收事務の講習會を開催し講師は淺間、金の兩氏である（光州）

運動會係長會議

【安東縣】安東市民秋季大運動會の係長會議を十八日午後九時より安東民團役所內に於て開催し細則に就き慎重なる協議をなしたり（安東縣）

八月群山市場成績

【群山】群山穀物市場八月中賣買高を聞くと現物玄米四萬〇七百八十九叺數六百三十一俵雜穀二百七十一叺で最高出來値は七日の三十二圓七十錢で最低出來値は二十三日の二十九圓四十錢であつた延取引賣買高は百五十六萬二千百石で八月十五日受渡最高三十二圓三十錢最低が三十圓八十錢八月三十日受渡最高三十二圓三十錢最低二十九圓七十錢九月十五日受渡最高三十三圓最低二十九圓九十錢九月三十日受渡最高三十三圓最低二十八圓四十錢十月十五日受渡最高三十二圓最低二十八圓であつた

八月全北檢穀狀況

【群山】八月中全北檢穀狀況を聞くと玄米一等四百六叺二等四千二百八十四叺三等一萬一千二百五十三叺四等八百四十三叺計一萬六千八百八十六叺不合格千○八十四叺で白米は一袋容量二斗で特等百七十五袋一等五千二百六十七袋、二等二萬五千四百七十一袋等外六百五十袋計三萬一千五百六十三袋であつた

著筏順調

連日の降雨にて鴨綠江は常に增水勝なるも筏の到著は比較的順調に進み去る十九日現在採木公司の調査によれば、料材五千五百○四本、角材一萬二千七十本合せて十二萬五千尺メに達したるが尙營林廠は今後上流より直通のもの五萬尺メを整理せらるべき豫定にて其他を合せて十萬尺メ內外の到著を見るべし（安東縣）

上旬木材取引

九月一日より同月十日に至る上旬の木材取引は廢木一萬二千八百○七本、其の價格六萬四千百九十四圓六四なり例年ならば秋節前にあり需要多數の取引あるべき筈なるも本年は約三ヶ月連續の霖雨に增水により流筏者の筏流し後れ取引なき由（安東縣）

棉作指定洞里視察

【大田】忠南道にては各郡の棉作指定洞里の視察をなす事に決定したるが其日程は二日午後四時十一分發列車にて木浦に赴き二日當日棉作指定洞里、舒川、林川、扶餘、論山、公州等を巡視する事となると（大田）

赤十字社員募集

赤十字社朝鮮本部に於ては本年仲秋總會開催の機會に此際社員募集の爲め特別社員以下の勸誘募集中なるが仁川委員部に於ては寺島委員自ら出張訪問をなし切りに募集中である處目下盛山の社員數は特別社員二名正社員二百九十七名計二百九十九名である

の視察をなし四日午前九時發列車にて松汀里を經て光州に至り道廳、郡廳、苗圃、模範場、學校、光州郡等の視察をなし午後一時光州を出發し午後二時二十四分松汀里著にて解散する豫定なるが之れが引率者は農業技手今村福雄氏にして團員は三十五名であると

仁川秋季種痘施行

【仁川】仁川警察署管內では來る廿六日から一週間の豫定を以て秋季種痘を施行する事となつて居るが種痘接種は外に多く鮮地にありては一般家庭では漸く習慣となつて居るが生後九十日以上を經過せる幼兒及び初種痘の後五年を經過したる者並に種痘不明なる者等は特に左の日割に依り午前七時から午後四時迄の間に接種すべきであると

九月二十六日（水上派出所）萬石町松坂町花房町支那町港町▲二十七日（本署道場）仲町本町山手町濱町寺町潤町▲二十八日（愛館）新町宮町東本里內里▲三十日（花町派出所）花町柳町敷島町桃山町▲十月一日（普通學校）牛角里金谷里松林里松峴里▲二日（花平里）山根町龍里龍崗町▲三日（花平里派出所）花平里新花水里萬石町

愛知視察團

愛知縣鮮滿視察團一行十餘名は廿二日來南一行は正午十二時に鎭南浦に於て栽培の後視察すべく同日午後には鎭南浦に向ふ筈である（鎭南浦）

仁川公普修學旅行

【仁川】仁川公立普通學校にては來る廿八日修學旅行をする事に決定五六年生は布施野、加藤、沈、金の四訓導に引率されて平壤鎭南浦方面を見學し三十日夕刻歸仁する筈である然して四年生は水原に三年生は京城に旅行即日歸校すると

群山婦人會演藝會

【群山】群山婦人會は來る三十日一日の二日間群山座で演藝會を開催すると

侍從武官動靜

東京學旅行團見學の爲め出張し侍從武官陸軍少將岡安三郞氏は舞鶴に向ひたるが同所二泊の上二十日午前十一時二十五分發列車にて五龍背に向ひ奉天に赴かるべしと（安東縣）

金融係長後任

東拓大田支店金融係長荻原精雄氏の後任は本春迄金融係に勤務し京城支店に轉任した法學士吉原直太郞氏に內定したるを以て發表を俟つて着任する由（大田）

由良之助成功

由良之助一座は十九日夜平壤座に於て開演したが當夜の盛況を呈し二十日も同樣大成功を收めたるが何れも其の藝術は十二分に一座の技藝を發揮し平壤の觀衆をして非常に唸らしめ好評を贏ち得たるところがあつた（平壤）

地方人事

▲鳥越久四郞氏（鎭南浦警察署長）二十七日歸任▲澤永鎭南浦府尹　二十二日鎭南浦へ▲服部宇之吉大教授　平壤府民の爲め一場の講演をなすべく

藥
勉强第一　親切第一　在庫豐富　出荷迅速
釜山辨天町二丁目　合資會社 大里南海堂
電話 長四〇五、三一七　振替京城四五六

各種自轉車　鬼タイヤ特約販賣　並ニ度量衡器修繕
平壤大和町　宮崎自轉車商會　電話四四番

◎胃腸病　胸腹痛み、胸やけ、食傷、溜飲、食欲不進、嘔吐、下痢、中水、中暑諸症
セイロガン　山田正路丸　大連 東昌洋行　山田資誠堂製
日露戰爭に征露丸の名に依り知られたる胃腸病の特効藥なり、消化力を增し胃腸を健全にし肺を強め傳染病の侵入を豫防す無病の人も常に之れを服せば胃腸を健全にす　發賣所各地著名藥店にあり

資本金五千萬圓　積立金參千參百五十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地　電話長一〇一番
頭取 佐々木勇之助　支配人 藤森忠一郞

金鶴香油

君もか君もか

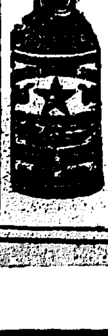
『君もか』『君もか』と聽いて見れば皆ホシ人參規那葡萄酒を服んで居たらしい。全くあの葡萄酒は人參あり規那あり素敵だと、紳士諸君の間にはホシ人參規那葡萄酒の評判が莫迦に佳い。

ホシ人參規那葡萄酒

資本金貳千萬圓　東京　星製藥株式會社

本場
星印ソース

香も味も素氣もないソースに狎れ染み　ソースは肉塊皿に注ぐが普通と心得ゐる我々のむだと無作法とを矯め　同時に正しくソース使用の本領を覺らしむる…星印ソース



ヒシ印ミルク　赤玉ポートワイン
販賣元　株式會社 祭原商店

優良兒を産むには 瘦せた夫に肥つた妻

産兒の優劣を決める主な原因 何と言つても遺傳

如何な夫婦に最も優良な子供が出來るかといふことは、なか〳〵難しい複雜な問題で、それは一口に決めるのは困難ですが、とにかく産兒の優劣を決める主要な原因は何と申しても遺傳といふことです、それでは

親達 の性質が如何に遺傳するかといふと――これがなか〳〵難しい問題になるので又、と云ふのは學者の間にもそれが盛に論爭されては居りますが論爭されてをるだけで、未だ確定しては居ないからです、或一派は親がその生涯獲得した性質が子供に直接影響すると云ふと、他の一派はいや親の先天的な性質だけが遺傳すると云ふのです、そしてその何れの方にも理屈があります、斯ういふ譯で色々と議論があつて決しませんが、しかしそれは遺傳の法則や優生學の話でありまして、親若くは祖父母などの性質が幾分かの程度で、子供に遺傳するといふことだけでは疑ひの無い事實であります、大抵の子供が兩親の何方と似て居ることは何方も御存じのことです、それですから産兒を本位にして考へますと

結婚 に當つて夫婦同志の體質性格について愼重な考慮を用ひなければならないのは勿論ですが、如何な性格體質の夫と妻が總合すれば善い子供を生むことが出來るかと申せば、先づ肥た妻に瘦た夫と云ふ風に兩方の性質體質が反對して、しかも體力が釣り合つて居る場合が一番善い譯です、何故かと申せば、それは長短相補ふと云ふ譯で、夫の缺點は妻の長所に依つて消されると同時に妻の缺點が夫の長所に補はれて、其の間から生れて來る子供は性格性質共に比較的均整を得るものになるからです。この意味からも血族結婚近親結婚は避けなければならないのであります、それから年齡の點では

婦人 は二十五歳前後で三十歳を過ぎると姙娠力は漸次に下つて行きます 又二十歳ですと身體に姙娠の用意が完成し切つて居りまん男の方から申しても二十代から三十代に手が届くといふ所が盛りでございませう、そして最初の子供よりも二度三度目の子供の方が大きいのであります、育つこともよく育ちます、又父親に似ない子があります良い場合には俗に云ふ鳶が鷹を生んだといふ場合ですこれは兩親の

缺陷 が傳はらずにその優良な點だけがその子に傳はつたのか或は又先祖に良い性質があつて、それが今現れたか何方かの結果なのであります、遺傳といふのは斯樣に子供に影響いたしますから善い子供を得やうとする親は、出來るかぎりその性情を純正化し理想化するやうに努力しなければならないのでございます、肉體的に申しても、出來るだけその健康を優良にするやうに心掛るのは當然の義務であります、そして子供に親から傳へられた病氣を持たせないやうにするのであります、實際世の中で何が

悲慘 だと申しても先天的な病氣を持つ者程不幸なものはことは御座いません、そしてその子をそんな境遇に生むといふことは親として大變不道德なことであります、殊に最も忌むべきは梅毒と結核でありまして、殊に畸形兒の生れるのは、多く梅毒の結果であります、さうしてこの梅毒は必ず婦人から子供に傳はるのであります、ですから母親がこの梅毒を持つて居るのは恐しい結果を惹起す第一の原因であります。それから、細心に自分の健康に意を用ひねばなりません、それから最後に申しますのは所謂

胎教 の事であります姙娠中に於ける時期にありましては、精神的にも肉體的にも殊に深い注意が肝要です、若し此期間中に不識不知な事があつたり不愉快な事があつたりしましては直接其影響は胎兒に及びます。殊に婦人は姙娠しますと多少ヒステリー的の傾向を帶ぶる方が多い

愛婦役員茶話會 (中央は有吉本部長)

婦人講座

正直に親切に

而して賢く生きよ…と願つて 私は三人の娘を氣儘に育てた

文學士 芳賀矢一

私は三人の娘を育てた、年頃になつたとき、彼女たちを幸福にするため親として心配した事もあるが、しかし大體に於いては氣まかせにしておいた、無論彼女たちを導くのは家内の仕事であつたが、自分は女神をして男性に盲從するやうに仕向けなかつた、つまり人格を尊重して娘は娘なりに生活してゆくやうにした、それ故禮儀作法のごときも彼女たちの選擇にまかせておいて、たゞ外面や態度に現れた點から其健康狀態に注意することを忘れなかつた、病氣があれば

態度が くづれて大儀さうであるし、精神上に煩悶があれば顏に現れが出る、しかも子の心は隱しても親にはよめる、さういふときには彼女の友人になつて母親が相談相手をする、病氣も早くわかつて手當もなく治療できる、心配ごとも早く解決するから娘たちにはまた愉快な思ひが湧く、私は子供達にすべて正直に親切に賢く生きる事を望んだ、これはどこの親でも共に望むところであらう世間の人が無益のやうにいふ

茶の湯 とか、生け花などもセッカチの娘などにやらせると落つきができて其荒い性格が自然となほるやうに思はれる、何でも物は意に解してよく利用するに限るさうすると他人に侮られても怒らず『世間にはかういふ人がある用心せねばならぬ』と教訓を得、怪我をしても『刄物をもつたときには、わき見をしたりウカ〳〵してゐると危險だ』といふことを知る、なんでも心して見れば皆よい經驗になる、かうして彼女自身自治的生活をくりかへしてゆくと、他に依存しても物に驚することなく大膽に生活ができる、私の思ふ良妻は常に快活でまた嚴しく

寛大で 柔和で良人のよい性格に適つた言動をするものである。かうあるときには、良人も必ずその妻に自由を與へるに違ひない、よく結ばれた夫婦はかやうにして離るべからざるものとなり苦樂を全く共にすることができやう、良妻であるか否かは一にその娘時代の修養如何にによるものと思ふが今日の時代餘りの

箱入娘 のやうに大切にし過ぎて、干渉し過ぎる生活は却て彼女たちの知見を狹くする所以ではあるまいか、といつても私は娘時代に愼みのない社交ばかりさせることを好まない適當の機關によつて娘たちの社會性を進めることが必要だと思ふのである。

日用品の下らぬのは 主婦にも罪がある

一錢の消費にも心せよ

總督府社會課長 矢島杉造氏

經濟の根本は公經濟と私經濟に別れるが大體物價の行き方といふのは大原則として正常利潤によつて得た正當價格これを中心として上下するもので、其上下は何からくるかといふと結局需要供給のバランスによつて左右されるのである今日の物價騰貴の因も彼の世界的戰爭にあり、それまで生産してゐた工場或は貨物といふのが

戰爭 の破壞の爲め工場も貨物も潰され生産不能となり一時供給不足となつた爲め次第騰貴したのであつて今日いふ物價調節の本義は之れを正常價格に引下げ樣といふのである、だから一方には公經濟に屬するので生産を多くする事が一策であるが、之れは先きに米國あたりでも失敗に終つた樣に到底之れのみでは六ケ敷い事でつまる處今日の調節の鍵は家庭經濟就中消費の節約である最も消費節約といふも多くの生活者の中には單に生存を維持する程度の

消費 によつてゐるもの、即ち最低限度の消費者と或は又生活に必要な程度の消費者と尚一つは相當文明の施設に順應した生活をなしてある文化生活者の三階級があり最低消費者には消費節約の餘地など殆となく寧ろ節約の餘地のあるのは第三の文化生活者に屬する。もとく私の理想としては相當の消費もなし所謂文化生活程度に向上せしめたいのであつて無暗にそういふ階級に消費を節約して國民の體質及び能率を低下するのは本意でないが今日の節約は前に述べた物價を正常價格に引下げる爲めの方法手段であつて之れには

國民 の總てをあげて節約實行しなければならぬ時である。先に行はれた内地の節約デーなども隨分盛んで賴りと其宣傳ビラなど電車の中に掲げられたものであるが、其の時なども民衆の一部には『自分共の生活には半錢一分の節約の餘地はないので宣傳ビラは電車よりむしろ自動車に掲げよと叫ぶ者があつたらしいが、國民の頭がそれでは到底此の種の節約は望めない、無論生存乃至生活に必要な消費狀態にある人に對してそれ以上の節儉の意味の節約をしろと要求するのでなく、單に引下げ運動についての一時の措置としてするのだから上中下とも多數の人の之に對する

理解 がなくてはならぬ、先づ消費節約に何が最も必要かといふと第一主婦としての頭を働かせる事よく『一厘の金を消費するより一錢の消費に心をせよ』といつてある通り其頭が隱されぬ一錢二錢に節約にして又これによつて思はず物價の釣上げをなす事になる、例令ば魚菜屋が居なり何なり一つの買物をする時一人の奧樣が高く買つたとして考へた時に『何も少し位高くとも人の厄介になつたのでない』といはるればそれまでだが社會組織の上からしてそういふことは其個人經濟では何でもない事であるかも知れぬが大勢が次第に相場を狂はせて生活難持或は生活維持程度の上に非常な

打擊 を及ぼす事になる、尚又消費節約も今日の處食物住宅の上に節約する事より、先づ衣服の上に向つて大分の節約の餘地はある樣である、一方には又消費組織の改善で今日の組織では甚だ不公平な點が多々ある、何となれば例へば現金で店で買ふ値と、かけで居買するのと、此

配達 をうけるのと夫々價格が區別されてなくてはならぬが現在の消費組織では非常に於いてさうでない爲め物の價には前以て相當の配達料、掛買からくるかけ倒れなどまでも一樣にかけられてあるので、現金で店で買つて自ら持ち歸つても矢張り相當其中にはいろ〳〵な負擔がはいつてる有樣で婦人の頭が本當に此調節について了解したならば自然に人の教育にも及び消費組織の改造に及ぶ事は明かである(廿日愛婦茶話會に於ける講演概要)

コレラ類似の 患者續發

平北龍川郡に

平北龍川郡に去る十四日より數名のコレラに類似したる症狀を呈する患者發生したるを以て山内衛生課長等出張檢便の結果急性腸加多留と判明せしが其の後龍川面、北中面、楊下面等にコレラ類似の患者續發し其の症狀全くコレラと同樣なる爲め道に於て大恐慌を起し直に龍岩浦警察署長は其の部下に嚴重遮斷を要求したるを以て山内衛生課長は寢浦港務醫官補と共に患者發生地に赴き檢鏡中なるも二十日迄には判明するに至らないが若しコレラと仮定すれば其の原因は何れにあるやは不明である、然して眞正コレラなりとせば龍岩浦近海にも病毒の流出し居るやも計られざるを以て安東新義州等に供給する魚類は危險此の上もなしとて人心恟々として居る、新患九名死亡六、全治一名現患者二名(新義州特電)

『新高』悲壯の最後

機關長は自ら身體を壁に縛して指揮 萬歳を唱へ乍ら相繼いで斃る

勘察加オゼルナヤなる日露漁業株式會社漁場本部の堤清次郎氏が新高遭難當時の狀況を認め生存者十六名に對する悲壯の詳報が新潟の知己の許に送られた

遭難當日即ち八月二十六日午前六時頃艦出身の岡田一等水兵が假死の狀態で漂著し直に手當を加へ一時間にして蘇生した當時は艦長が岡田を呼ぶと彼れは無意識に『岡田又一は茲に居る……艦長はどうして居られる』と呼んだ夫れで彼れは只一人の生存者たる事を知り『艦長……一緒に死なせて下さい』と悲痛の叫を忘れて悲痛の涙にくれた、後こうなつては最後の覺悟を決め冷靜にせよと訓戒された

二十六日 午前四時、艦の動搖は益々甚だしくもう立つて居る事は出來ない機關部員は必死となつて働いた機關長は自分の體を壁に縛して部下を指揮したやがて機關長から『もう駄目だ止めろ』の號令があつて機關長は機關室に入つて了つた、其内に水が入るパイプが破損する新艦の蒸氣が吹き出す火は釜から殘配なく飛び出す爲め機關部員は殆んど重傷を負つた斯くて機關部員は最後を遂げたのである、艦長室の隣の室にはボーイが二人抱合つて死んで居たが間に合はず悲壯の最後を遂げたものして水漬すべく覺悟して居たが遂に以上は堤氏の書翰に依る生存者十六名と遭難當時の概要である(長崎電報)

二十八日 一同は最後の運命を待つ事にした 夜明けとなつて最下層(艦がひつくり返つてゐるから)の石炭庫に移轉し最後の運命を合唱した萬歳が三唱目で一名死し終つて又一名死にした斯くて夜から國民最後の任務を果すべくかたは一同生死の程も知れない

新高の死體 七個發見さる

【新津發電】本日までに其の後收容した死體は機關中佐久村茂一外六名である(東京電報)

下關にも虎疫發生

十九日から出入船舶の乘組員や乘客の採便檢査を開始

十八日長崎縣平戸から下の關に入港した發動機船須義之浦丸乘組員、騎非次郎(三)同道下太郎藏(二)は同港に入港後間もなく死亡したので下の關水上署では時節柄捨置けずと直に診斷せし處疑似コレラと決定したので大いに狼狽し同船を巖流島沖に隔離し船内の大消毒を爲し又全警員を三班に分ちて防疫隊を組織し港内碇泊船の一齊臨檢を行ひ採便檢査を勵行し十九日からの出入船舶は全部乘組員乘客の採便檢査を爲すに非ざれば出入港を許可せざる事とした

右二名の患者の糞便は目下檢鏡中で眞性コレラとは推定して居ないが十中八九迄眞性と見做されて居る十九日には更に同船乘組員夫松山新松(こ)も發病し疑似コレラと決定直ちに市立傳染病院に收容された既に三名の患者を出した下關では同港が海陸交通殊に朝鮮との連絡港である關係上防疫に全力を傾注して居るが一般旅客も多大の注意を拂つて居る(下關)

四十七名の死體

三週間に火災の爲め『アルゴイ』金鑛で生埋になつた工夫四十七名の死體は發見された(加州ジャクリン十九日發電)

總監夫人の お顏合せ

廿日京城ホテルの愛婦茶話會で

既報の通り愛國婦人會朝鮮本部の役員茶話會は二十日午後二時より京城ホテルで開かれた當日は新本部長有吉總監夫人の初顏合せとて來會者は殊の外多く副部長の柴田學務局長夫人、有賀殖銀頭取夫人、横田兩局長夫人、吉松府尹夫人、佐々木夫人、京口女史、牧山代議士夫人、鈴木夫人其他大方の役員百餘名に達した右手の挨拶に終り或は略夫人連がよりとり〳〵に親睦した後ホテル内に談話室に入り矢島社會課長は別項の如く大體に於ける物價の行き方から今日の調節それについて最も密接な家庭經濟つまり消費節約等につき一々具體的に例令を以て詳細にとき約一時間にして講演終り別室で茶菓にうつり進んで今秋設置さるゝ篤志看護婦人會の件について一…

貴族院議員の 電車に只乘

十八日夜、京城電車が品川驛踏切を通過中の乘務員が檢札の際年齡七十歳位の洋裝の立派な紳士が居合せ乘車賃の要求に對し自分は貴族院議員大谷嘉平だからパスは必要なしと稱し乘車賃を拂はずすべしと言ひあるが勿論車掌は乘員數を取り合はず、なかなか渡せば君等の手落ちにならぬと言ひ渡した紳士に認められ車掌は引取つたが乘り合の紳士等わや大騷動をかたる惡漢ならんと云ふが車掌は本物と認めたので普通料金を取り內濟したと語つた(東京電報)

三十打合せをなしあとは雜談に耽り散會したのは恰度四時であつた

船長に譴責

總督府命令航路たる汽船山木浦間就航の汽船昌興丸船長月野吉之助が本年三月三日未明濃霧中同航路三千浦港に於て無燈の帆船に出會し避讓の際過つて船底を岩礁に接觸せしめたる事件に就き二十日遞信局海事審判所に於て審判開廷被審人不出頭の爲め缺席の儘譴責の裁決言ひ渡しがあつた

演藝案内

中央館 (電話三〇一四) 大正九月廿日より新映畫提供 寶塚歌劇一座新撮影 ○淨瑠璃五千弗の懸賞 仇討 全五卷 金剛力太郎は坂田佳三部の鐵拳に彼れ以上の武術を作られた其の復讐には山中に入り三ケ年の修業なし目出度本懐を遂げ城崎右衛門の肝煎にて殿下に仕官するを云ふ ユニヴアーサル會社特作 ジョージ・ウオルシ氏主演 激流 全五卷 新劇… 花エバノバック孃 風に踏み躙られてゐた可憐な花は冷い社會にも明るい春風に 肉彈 全三卷 秋の聲 ゴールドウヰン特作 白銀の群 全七卷 黄金館 大活松竹合同映畫社高級特約 第五六 大猛虎 四卷 イソベル 全七卷

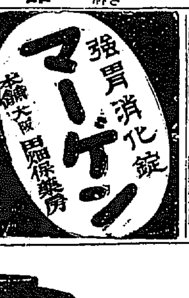
大正館 (電話二七三) 活動寫眞 九月廿一日より特別大公開 白菊金五郎 全五卷 紐育の丑滿時 全八卷

浪花館 (電話二六〇) 浪花節人氣投票大會 松平吞洲 今村北斗 木村重右衛門 大橋八造 京山南洲 京山圓玉 審判員 特別出演

京龍座 大合同 本朝廿四孝 左甚五郎 爲士の赤心 雪の夜語 全六卷

喜樂館 (日活直營) 忠女訓導 全七卷

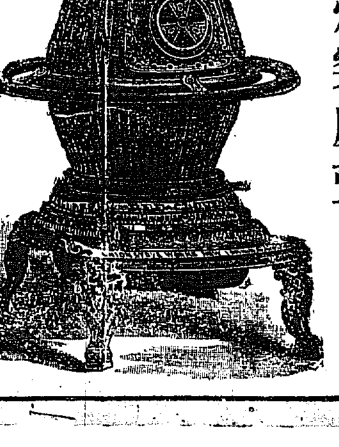
京城劇場 本町 (電話五七八) 九月廿一日より廿三日まで三日間 鼠小僧次郎吉 全七卷 弘法大師感應錄 桃中軒雲右衛門 ロッキーのルス 全五卷



強胃消化錠 マーゲン 大阪 鳥居保榮堂

内科、小兒科 高木醫院 仁川仲町 電話一九番

ストーブ煙突廉賣
秋去レバ西列利亞嵐ヲ豫想セヨ 家庭ノ團欒 事務ノ進涉ハ爐邊ニアリ
御申込ノ向ニハ型錄進呈仕候
京城府本町三丁目五五番地 佐藤半次郎商店
電話本局長二四三番 振替口座京城二二〇番
受信略號 ケイジヨウストーブ又ハケイジヨウキンコテン



整腸 ピオフェルミン 消化
ピオフエルミン中に含む乳酸菌の腸內腐敗制止作用はよく腸疾患の治療と豫防のために卓越せる治効を示し、整腸保健を期し得
ピオフエルミン中に含む糖化菌の腸內澱粉糖化作用は殊に澱粉攝取に富める本邦人の消化保健のために優秀なる効果を奏す
粉末及錠劑あり 知名藥店に販賣す
製造元 神戸市二番町 神戸衛生實驗所
發賣元 大阪市道修町 武田長兵衛商店

昔から名高い 小兒良藥 樋屋奇應丸
可愛いお子達の御發育には必ず御用意遊ばせ かん、むし、ねつ其他小兒の諸病に奇効あり
到ル處ノ藥店ニアリ
本舖 大阪天滿橋北詰 樋屋合資會社 振替大阪二二六〇

資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖産銀行
本行は京城府南大門通二丁目 法令に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並定期預金年賦又は定期償還の方法に依る勸業貸出業務を取扱申候
頭取 有賀光豐
支店及派出所
京畿道 忠清南道 全羅北道 全羅南道 慶尚北道 慶尚南道 黃海道 平安南道 平安北道 江原道 咸鏡南道 咸鏡北道
預金…資金を造るには當行の有利なる預金に御加入なさい。そして毎月怠りなく一年間御掛續けになれば御便利な資金の御融通も致します

留置場で死亡す

…が留置場内で突然死亡した事件があり、就城地方法院からは奈良井檢事、…吏の語る所を綜合すると、被告金永…當時脚氣と心臟病との爲に身體不自由…去る八月十五日頃…通りの…由で材木の上に横はり居たのを一先…を逃へ同署に出頭…警部醫師を招かんとしたが警部出張不在中で…醫師に電話し往診中で手間取つた爲め遂に死亡したもので死因…

同成會にては二十…午前十時より總會…同氏を…て問題となる

小供洋服會 二十三日より

…小學校保護者會の催し…

島根縣 …武術獎勵の目的を以て二十四日…

二十日午後五時三十分龍山警察署に留置中の拐帶犯人咸鏡南道甲山郡[illegible]生れ日下部所不定の金永鎬（二七）は興氣衝心で原醫師立會の下に死因に就て檢視したが全く病死だと斷定して深更十二時引取つた、此被告死亡事件に關し去る十九日[illegible]人で集金に出掛け集金百五十圓を拐帶し逃走し手配中の者であつたが、偶然病癪を併に乘せて京城府[illegible]方に來たのを捕へられたので既に二十日午後保護室に入れ阿部警察醫を招いて診察せしめ取敢す措接職及び强心劑を與へたが其後一先づ留置場に入れて前後の處置を講じ更に[illegible]に苦痛を訴へるので阿部警察醫は興氣衝心と心臟病である事が判明した

第二回 全鮮女學生庭球大會

主催 京城日報社・每日申報社

參觀隨意（但婦人に限る）

期日 十月一日
場所 本社コート

參加女學校

廿一日までに申込に接した參加女學校は左の如くである

京城第一高等女學校
同 第二高等女學校
仁川高等女學校
太田高等女學校
進明女子高普校
淑明女子高普校
元山高等女學校

大阪の暴落の煽りを食つて二十圓臺にドタ落ち

混亂收拾すべくもあらず遂に二十日後場は立會停止

買方の主力二三に營業停止

仁取仲買主力が相變らず對峙して讓らぬ中限戰は四萬一千九百石の大玉を維持して硬軟夫れ〳〵見る處により最後の決戰の幕を落さんと形勢物々しきものがある仁取市場何れは大波瀾の起るを期待されたが俄然好調の天候に全國の期米は一齊非に傾いて大阪の暴落を移した仁取市場は二十日前場二十三圓大トダに寄つたかと見る間に崩落支へ難く買方の仲買崩しに遂に二十一圓四十錢の止値を見せたが險惡なる中限戰は愈々に惡化し遂に收拾すべからざる難局に遭遇し仲買追證不能と云ふ難戶際で取引所は二十日後場三限に亘る全部の立會を停止した仕年の仁取臨理後に於ける第一回の波瀾とも見るべきものであるが取引所並に仲買關係者は善後策に就き協議をした結果取引所に對する現在に不能の買方主力の二三仲買店に營業停止を命じ二十一日前場から通常通り立會を開始するに至つた然れども潰々たる期米の崩勢は遂に收拾すべくもあらず敗地の暴落に依つて二十一日の前寄は前日の止値に比し約百丁の暴落を示して二十圓五十錢に寄付き同じく十錢の安値を見るの慘況を呈したので前場四節以降追證整理の爲めに立會を延期した慘澹たる買方の敗戰は追證又追證に立つ瀬もなく大河の潰する如くに立ち至つた期米の目先は何處迄慘落を演ずるか知れぬ仁取市場は大混亂を演じて居るが更に問題の中限戰の解決が如何に決するか結局解け合も容易の事ではあるまいと觀測せられて居る（仁川電報）

御成婚

納采の御儀

近く勅使を御差遣

清酒一樽・鮮鯛一荷

良子女王殿下へ御洋服地

東宮殿下と良子女王殿下の御婚儀納采の儀は近く勅使を久邇宮邸に差遣執行せらるゝことゝなつた當日清酒一樽鮮鯛一荷と共に女王殿下に贈る御洋服地は京都高島屋呉服店で謹織中であつたがこの程全部出來宮内省へ納入濟みとなつた

轉質の場合には貸金以上は借れぬ

四千圓の擔保で六千圓を借り

地方法院で無罪となり

覆審で懲役八ケ月言渡

高院で上告棄却さる

元仁川米穀取引所理事長和田友太郎が鄭斗和より四千圓の擔保として受取つた株券をば自己の債務の爲めに六千五百圓の擔保として他に質入したとて、ので刑事問題となり鄭に訴へた地方法院公判にて野村裁判長より、轉質は民法三百四十八條にて認め居るから橫領罪にはならぬ無罪を言渡すとの判決された處が檢事が控訴したので事件は京城覆審法院裁判長の手に移されて審理されたが『四千圓の擔保に取つた株券で六千五百圓借るとは不都合である、民法上認めた轉質なるものは此種のものである、四千圓貸た株券は矢張四千圓しか入者に對して權利がない、四千圓の權利のものを六千五百圓他より借るとは橫領である』との斷定に和田に對して懲役八ケ月の判決があつた、此處は和田の方で高等法院に上告した處が九日第二審の判決が非常だと云ふので本月九日和田の上告は却下されたので和田は二審判決通り懲役八ケ月の刑に服するのであるの判決は此の種の判例を破つて新しい例を開いたものであるから京城の取引上にも一つのヒントを與へた譯である和田友太郎に關する轉質の判決に就いて某法律學者は語る

『轉質は民法第三百四十八條の解釋によつて分れる學者に依つて各言分が違つてゐる假令ば質屋が質に取つた物件は權利であるか、物件であるかと云ふ問題である、權利なれば千圓貸した物件には千圓しか權利がない譯であるが、物件だとすれば千圓貸した品を他へ五千圓でも六千圓でも借れる譯である、法律上我等の見解からすると和田は橫領とすべきものでなく背任とした方が無理がないと思ふ、和田事件の其出發點に於て一寸考慮すべき點がないかと思はれる』

國粹會

を報じ中村是公外數名出席解組問題に付主として地方國粹會員の暴行取締と斷然官憲の威信に對し遺憾の事實を陳し意見を交換した（東京電報）

釜山でも大暴落

二百餘丁暴落

釜山正米市場は二十一日朝の立會にて二百丁の大暴落をなし三等玄米良二十七圓神力二十五圓七十錢大豆十五圓と成つた（釜山電報）

保管の株券を勝手に入質す

無保證で建株

仁川府濱町三五鐵工業土井豐三郎（四二）京城府明治町二の六五山村清一（三）は十年三月北村友一郎と共同し黃金町二丁目に株式現物取引市場の仲買店を營んだが大正十年四月より同年九月に亘りて長永次郎、宮坂大藏、矢野茂一外一名より證據金を徵せず、建株をなさしめた爲め他の營業者に對し三萬一千八百の損害を與へた、それから基一は仲買店保管の現金を持ち出し仁川にて定期米をなし三千四百圓を橫領し其外保管中の株券を勝手に他に入質したと云ふのである花村檢事の手で京城地方法院の野村裁判長、陪席大原檢事係で二十一日午後七號廷で松本、朝倉兩辯護士立會の上第一回の公判が開かれた

脫税六十萬圓を悔悟納入す

遺產相續税所得税等の大脫税問題で税務及社會を聳動させた銀行家山口吉太郎氏は其後余く悔悟して脫税總額六十七萬圓をこの程全部所轄永代橋税務署に納入した（東京電報）

平壤のチブス患者四百名を算す

臨時協議會を召集し

公會堂を病舍に充つる事に決す

猛威を逞しくしつゝある平壤のチブスは依然猖獗を極め更に猖ふる氣勢なく十八日に四十名十九日に三十名二十日正午迄に二十名發生し現在患者總數は既チブスパラチブス共約三百七十名にして擬性患者千名を超えてゐる平壤署に於ては十九日より二十三日迄を第一回廿七日より來月一日迄を第二回としてチブス豫防の無料注射を開始する事となり豫防注射人員は十九日迄に八百餘名を出し目下防疫に腐心中である。平壤府ではチブス猖獗の爲め臨時府協議員會を十九日開きその結果公會堂を開放し應急隔離病舍に充つる事にした

肥馬嘶く漢江橋畔

人氣を煽りつゝある競馬大會

全鮮から七十餘頭の駿足

京城競馬俱樂部主催の秋季競馬大會は逐日人氣を煽りつゝあるが既にトラックも數日前出來し每朝午前六時頃から各地から乘り込んだ馬を責めてゐる、二十日午前十時から馬匹檢査を施行したが結局二十三日（初日）に第九回、二十四日（二日目）に第十競馬を擧行することに決定した、出場馬の主なるものは此の以前の大會に鐵原浦から出場したものが全部

萩

本社主催全鮮女學生庭球大會

綿密な全身運動

庭球の妙諦

双手を擧げて壯擧に贊成す

京城公立第二高等女學校教諭 辻堂重氏談

近々貴社の御催しで全鮮女學生庭球大會が催されるとのことですが誠に結構の事と存じます私の學校へも參加せよとの御申込を受けましたが御承知の通り第二高女は昨年出來ましたばかりで最上級が三年生で此上今迄思はしい校庭を得なかつた爲め正式の練習も出來てゐませんから參加選手を出すといふ樣なことは全く問題になりませんけれど御催しのこの意義ある催しの趣旨を贊助し勝敗は度外に措いて少數なりとも參加させ樣かと話し合つてます

私自身は庭球に就ては甚だ未熟ではありますけれど人樣以上に之に對して興味を持つてゐますと同時に庭球其物が體育上如何なる位置にあるかといふ樣な事に就て多少考へた事もあります庭球は運動の性質から申しますと一種の全身運動でありまして微妙なる全身筋肉の調和的活動を要すると同時に綿密周到なる精神活動が之れに伴ふのでなければ妙味ある球のコントロールが出來るものでありません此の靈肉一致の妙諦を得た場合に打ち出された球が必ず立派な球であり又必ず快感の伴ふものでありますこれは實際テニスをおやりになる方の一樣に感ずる著しい體驗であらうと存じます自分の氣に入つた球が出た時には云ふにいはれぬ靈肉の躍動を感ずるのであります私は常に考へます靈肉一致の妙諦を得これに伴ふ精神の躍動を感ずる如き運動こそ本當に體育上意義ある運動ではないかと存じます近來歐米體育界の思潮が體操よりはスポーツの方面が多く行はるゝと云ふのは右の理由によるのではないかと考へてゐます更に庭球（軟球）は女性の運動として最もよいものと思はれます日本女性の體格の改良の第一步は室内の遊戲若しくば娛樂に沒頭するのを避けて成るべく戶外に大氣を吸ひつゝ運動する樣に導くのが肝要かと存じます戶外運動にも澤山ありませうが庭球程變化あり興味あり而も上品な運動は少いと存じます以上述べました通り理想的な全身運動でありますから女學生は勿論一般家庭にも成るべく普及させ度いものと思ひますこの意味に於きまして御社の此の御計畫を感謝すると同時に大に成功されん事を祈るものであります。

掏られた金が一萬圓

被害三百八件

最近市内に掏摸の被害が頻々として起つてゐるが京畿道の調べに依ると本年一月から八月迄に京城府内で起つた掏摸の被害件數は三百八件で、其被害金額は實に一萬八千八百四十六圓に達してゐる、これは警察に屆出た分だけであるが屆出でずに盜まれ損と泣寢入をした分を加へると莫大な金額に上るだらう、そこで一番掏摸に狙り易いのは矢張り電車内で三百八件の内二百二十四件と云ふが電車内の被害になつてゐる、それから停車場が二十四件、路上で掏られたのが二十七件、其他が劇場や風呂屋等で失敬されたのである

副賞品

李王職、總督より

秋季競馬大會に對し李王職並に總督府から立派な副賞品を贈られたが當日の最優勝馬に贈呈さるゝ筈である

鯨の見物一萬餘人

三日間で一千圓

元價は一百圓也

廿日から公會堂裏で觀せて居る鯨は珍しい參考品とあつて見物人は押すな〳〵の山を爲し廿日の觀客は無慮一萬人を越へたと云ふが内十錢宛の入場料を拂つた學生以外の者が三千五六百もあつた二十一日も朝から詰日以上の見物人が詰掛けて居るから此の調子では三日間に一千圓位の金は取れる筈で之れから魚商組合の買つた原價百圓と諸掛を引いた殘りは全部府に寄附をする事になつて居るので府ではホク〳〵ものであるが之れを何れに使ふかで却て心配して居る

生れた許りの赤ん坊まで一日一合の酒を呑む

京城府内の總消費量

一人につき ビールは年三本 お酒は每日一合

酒は昔から憂を掃ふ玉箒と謂ふ、近代になつて一部禁酒論なるものが擡頭して來たが夫れでも未だ〳〵の勢ひで飲まれて居る、酒なくて何の己が櫻かな……咲くにつけ降るにつけ嬉悲喜怒々く酒である酒は未だ人縁と縁を切られない大正十年中に京城府へ内地から移入された酒の總量と府外へ移出した量それから府内で消費した數量などを調べて麥酒は内地から三千八百七十石を移入し其内府外へ移出したのが三百六十三石で差引府内で消費したのは三千五百七石之を壜に詰めると七萬三千六十二ダースになるから府の人口一人當三本弱に相當して居る次に清酒は京城で醸造した額が四千九百五十石移入石數一萬四百二十三石其の内府外移出高が千五百五十三石差引府内の消費高が一萬三千八百二十五石で内地の醸造品が七千四百二十二石朝鮮の醸造品が六千四百三石で人口一人當一斗九升八合で之を男子だけに引直すと一人當り三斗七升九合になる次は朝鮮酒であるが府内醸造高が三萬三千百二十四石移入が五千二百四十石府外移出が千四百石差引府内消費高が三萬六千九百六十四石で一人當り一斗九升六合で男子だけにすれば一人で三斗八升二合に當る次に醋酒（支那酒）は五十二石で一人當り二升一合で男子だけならば二升一合に當る之等を總計して見ると（ビールは除く）府内で醸造した高は三萬八千百三十一石移入一萬五千六百六十三石移出が二千九百五十三石差引府内消費高は五萬八百四十一石で一人當り一斗九升五合で男子だけに換算すれば一人當り三斗七升四合になるから男子一人一日一合餘を飲んで居ることになるが男子と云つても生れたばかりの赤ん坊もあるし下戶もあり、未成年者あり、禁酒家あり、婦人などもある譯だから正味に飲む人の數は極僅なものにならう、さうすると一人當りは大した量になつて來る左黨の勢ひも亦旺なりと謂はねばならぬ

全奉天軍復た捷つ

滿洲の强敵滿俱と顔合せか

滿洲野球大會第二日

豫定の通り二十一日は正午から奉天對長春軍の仕合によりて第三勝戰の幕は切つて落された、昨日來の天候は非常に良好で殊に絶好の野球日和であつた、先攻で開始されたが、第二回裏に奉軍は右翼左を拔く本壘打により最初の一點を入れ更らに第四回にて一點を占め兩軍爾來得點なく二對零にて奉天軍辛勝し奉天軍三勝戰に入ることとなつた

滿俱對撫順

三アルフア對零

是れに次いで撫順對滿俱戰は開始される事となつた、滿俱は甚に强豪大連を突破して大に油がのつて來てゐる上に不敗一勝で此の二勝戰に臨むのが今大會に於ける皮切りである、雖も到底一般は初めから撫順軍强しとは、敵ではない、が而かレネバリ强さい撫順軍が最後まで如何に滿俱に對して善戰するかが興味の中心となつて兩チームの入場する度に拍手は盛に場の四方から起つた、球審牧田氏壘審高橋で午後二時五十分撫順軍の先攻で開始滿俱は例によりて[illegible]岸をプレートに立てゝ先づ撫順軍を三振二九打に終らしめ第四回に滿俱無死にて沼田一壘に進り二盜したゝ後片岡左中間に本壘打して一點を擧げて意氣旺に擧る

日出小學校では京畿保護者會の主催で[illegible]子供洋服裁縫の爲ミシン會社の依教師高木敏子女史を講師とし來る二十二日より二十八日まで五日間運動服及び女兒通學服講習料一圓入會希望者は二十二日まで日出學校宛申込まれたしと

コレラ狀況

患者は八東郡千酌村大字笠浦花井茂市（廿四）である（島根縣警察部通報）

野外演武

黃金町二丁目[illegible]武德[illegible]希望すと

外交員の橫領

仁川府宮町ミシン會社外交員加藤萬兵衛（二二）は[illegible]（仁川）の資掛代金二百七十圓を橫領し[illegible]が聞く所に依ると加藤は以前大邱に於て憲兵を拜命して居た者であると

青年會庭球部下仁

であるが全仁川軍は過般京城府理事[illegible]軍を招聘し[illegible]チームであり[illegible]亦相當の確信を以て挑戰したけあつて興味ある試合であらう

久保田鮮銀支配人嚴父 鮮銀營業部支配人久保田積藏氏嚴父は豫て病氣療養中の處藥石效無く十八日逝去せし由久保田氏は十九日朝發郷里熊本縣鹿北郡百濟來村に向つた

肺病 肋膜病ニテ苦ミノ方ニわかるモノ分讓ス 永光圓次郎 京城龍山岡太宰府町

嗚呼女訓導劇（喜樂館）

宮城縣下の小野さつき女史の殉職美談で疾くに來るべき寫眞であつたが宮城縣下に出張撮影したのと內地各大都市の常設館の爭奪があつた爲めに遲れた日活東京派一、二部合同の出演である、泰西劇は連續活劇『ロツキールス』は三十卷の中五卷西部の勇猛な活劇である、新劇は京都派十一年度作品松之助劇『鼠小僧次郎吉』全七卷で今回松之助の專屬辯士として中村康濟が入縮したと

キネマ風聞帳

◇日活王國の直營喜樂館は今の支配人松田君を迎へてから從來の弓場氏（元山）の消極的經營を改めて積極的となり同館宮佛に上演映畫に努々改革を企てゝきた

◇大正館の石田旭花——この人の喜樂館乘替への噂は未だ容易に計り知られないが、同館の松之助劇專屬辯士として中村康濟と外に二三を入れた

◇大正館に『緋育の北満時』が來た、『巴里の暗黑面』と共に有名なフォックス會社の映畫で全世界の人々の騷がせまれる頃に起る息づまる樣な大膽な映畫である

◇日活の小野さつき女史の殉職を脚色した『噫女訓導』元卷が來た、宮城縣下に出張して實地に撮影した寫眞である

◇極東映畫俱樂部では第一回作品大每滿鐵野球大試合を二十四日から三日間公開し更らに第二回作品を選擇中で近來ある一部に非常に問題になつた樣な事件なども當事者の考證の中に於かれてある

◇資金難の南鄕君が何を持つて臨みかゝ若いファン達ちに期待せられてゐる

龍山料理組合値下げ

約二割方引下

龍山料理屋組合は十九日新玉で役員會を開催して物價引下を協議した結果大體の其醵案を作成し二十二日午後二時より更に新玉樓で組合總會を開催し値下斷行する由で原案は總じて約二割方の値下げである、宴會は五人以上の會合は普通三圓、上等五圓とし五圓の會費には藝妓一名酒四本及び料理七品を提供し酒一本三十五錢ビール一本七十錢で飲食店は酒三十錢以下ビール六十五錢にする事等で尚同日午後六時よりは同所へ龍山料理屋組合飲食店組合百餘名を召集し桐山署長より物價引下げに對して勸告を行ふさうである

元町廉賣所

開業披露式

龍山元町二丁目に今度新しく元町廉賣所が設けられ廿日午後三時から開業披露式を行つたが同廉賣所は本年六月來北川新吉、奧川鉞助、宮田裕吉の三氏が發起し工費約八千圓で理想的の市場を建て十五戶の商店が日用必需品を他の市場よりは廉く賣ると云ふ經營方法を基本に營業したもので公定價格は五日目位に會員が協定して決定すると云ふ、地利としては最も適して居るので今後の發展は組合の如何によるものであらう

故豊田教諭

弔慰金募集

故大邱中學校教諭豐田一良氏が本年七月二十八日慶南統營山頂に於て同校生徒水泳練習中一生徒が溺死に瀕せるを見て些の躊躇を許さず敢然として救助に赴き不幸にして水死を遂げたる事は全く氏の强烈なる責任感と熱誠的精神の發露であつて實に我が教育界の美談たるばかりでなく實に國民性の發露である今回加藤常次郎、杉原松平、松村松盛、櫻井俊助、赤木萬二郎、柴田龜三郎、柴崎鐵吉、志賀潔、和田英武氏等發起となつて此程前途有爲の青年教育家の英靈を慰むべく汎く世の有志者から弔慰金を募集することにした要領は左の通りである

一、醵金額は各人の隨意とす、二、醵金は本年十一月末日迄に大邱中學校寄宿舍宛（振替貯金口座京城九三四二番）三、醵金の處分は發起人に一任せられたし

水害義捐金

一金十四圓也 光化門金融組合職員一同
一金十圓也 仁川公立高等女學校職員生徒
一金十圓也 北米倉町 平山吉太郎
一金三十圓也 群山旭町 某
一金十四圓也 元山東拓支店社員一同
一金十圓也 元山朝鮮殖產銀行支店行員一同
一金二圓也 元山朝鮮銀行支店 倉富毅
一金一圓也 元山同 吉田廉三郎
一金七圓也 同 行員十四名
内譯金五十錢宛 伊佐命作、辻純造、李敦傳、井上菊太郎、伊藤恒三、横畑千尋、中村武兵衛、石坪俊雄、大槻光三、堀谷武雄、奧田惣吉、朴有祿、錦織卯一、鋼森彌
一金一圓也 元山 猪伏合太郎
一金一圓也 同 猪伏潤
一金一圓也 長谷川亨
一金一圓也 長谷川豐
一金一圓也 同 閑也
一金十四圓也 富井洞子供會 岡忠補
一金一百十五圓也 京城府廳吏員一同
累計金四千三百四十圓七十九錢也

けふの値段（廿二日）

公設市場小賣値段

品名	單位	價格
パセリ	一把	〇四〇
ワケギ	同	一〇〇
長芋	百匁	二〇〇
ツクネ芋（上）	同	三六〇
新菊	同	二〇〇
セリ	一把	〇四〇
ミツバ	同	〇六〇
ユリ根	百匁	二五〇
カボチャ	同	二五〇
大根（中）	一本	〇四〇
間引大根	一把	〇二〇
サギ豆	百匁	一五〇
ミヅナ	一把	〇二〇

九月廿一日より
御定食開始
御料理五品 御飯附 金壹圓五拾錢
たつぷりと。おいしく。ていねいにおもてなしいたします
京城南山町 松園 電話本局一一八番

呈進錄型
京城明治町二 小林商店
電話本局三五七一番 振替京城五九六番

新築落成開業御披露
謹啓時下秋冷の候各位益々御清榮の段奉賀候陳者弊店儀豫て新築中の處落成仕り御陰樣を以て開業仕候就ては今後一層調理精撰設備の點に御注意を以て御意に應じ可申候御宴會等にも御利用下され度伏て奉願上候也
大正十一年九月 謹白
京城櫻井町一丁目 會席御料理仕出し 五木庵
夏は丁子風呂 冬は人蔘風呂
電話本局二三〇六番

內科 胃腸病科
診察時間 夜九時迄
京城本町二丁目 石川醫院
電話一二三五九番

安中草三郎

第一〇二回 猫遊軒伯知講演

掏摸に逢ふ

其處で藤太郎も未だ十二才の少年なれども既に殺したる罪は免れず、自訴致せば藤沼の家は斷絶、親子の一命に關はる處から恒川半三郎も見るに見兼ねて是迄永々御厄介を受けたる御報じに此半三郎が藤太郎の一身を引受け、拙者がお松の方を殺害したと云ひ觸らせば御家は安泰と云ふ、藤沼の奥方も其の儀に思ひましたが半三郎聞入れず、强てとの事に遂に半三郎の意の如く致し、其處で一旦福島の地を立退く事といたし途中着替の衣類と路銀五十兩餞別として貰ひ受け、暇乞ひをして傍妻には一通りの離縁状を遣はし、先づ是れで宜いと、福島町を立退き關所へ掛りましたが、此頃では役人も稽古に來る位、至つて嚴重の詮議何の調べもなく無事に關所を越して高札場へ張札をいたしました『山村家の臈たるお松の方を殺して立退く者は恒川半三郎源朝義なり』と名乗り出で置いて人目に付くやうに張付け、其夜は世波と云ふ處に泊りました、關所の役人も驚き其の張札を見て大いに驚き、早速取役へ訴へ出ますると山村家にては『さては昨夜お松の方を殺害したのは恒川半三郎なるか、不屆至極の奴早速手配りに及べ』と八方へ手配りをいたしましたが更に行方が分りませぬ。扨恒川半三郎は其夜世波の宿屋に泊り翌朝早く出立いたし其地から下諏訪へ掛りましたが、久しく旅をせんので思ふやうに歩けませぬ、彼れ是れ只今の三時少々廻つた頃に下諏訪の鳥居前まで來ますと、其處に富士屋といふ茶屋がございます、お世辭の宜いお内儀さんで 内儀『サア此方へお掛けなさりやせ、お寒うございまして誠にお氣の毒さま御難でございますか、お肴は鰯糸鯨に午蒡でございます』お茶を汲くりお休みやすヒヤア』入り來る客に世辭に繕ひて居ります、半三郎は隅の方へ腰を掛けて居ります

と、除體旅馴れた人と見えて油紙を幾つも重ねた荷物を擔へ深三度笠を被り紋羽の頭巾を被り、廻し合羽を着、盲目縞の脚袢に甲掛け草鞋穿きといふ扮裝、銅鍔作りの脇差を一本差して參りました男が半三郎に會釋して 男『お武家様御免下せえ』半『何うもお寒い事で』男『笠を被つて挨拶をして恐れ入りますが、當地方の寒氣は又格別でございますな』半『如何にもお寒い事で、これから和田へは何の位ありますか』男『左様五里九丁と申しやすが六里はタップリござえんせう、これから峠を越すのは餘程骨が折れます、唐澤あたりで泊れやせう、尤も片宿まで行つて泊れば不自由はござえやせん、其代り坂上がるものは何もござえんせん』半『大分遠しうござるの』男『へイ手前も旅商人で、毎度上り下りをしやすから』半『其方も是れから峠をお越しでござるか』男『手前も峠り越します心意で、ウカ〳〵して居ると暮れやすからお武家様左様なら』半『もうお立ちでござるか』と云ふ内に旅馴れたる男は出て行きました、半三郎は餘り寒さが嚴しいから、酒を飲み飴餅を食べて腹を拵へ、半『コレ〳〵家内勘定をして呉れんか、オ小柳行李がないぞコレ〳〵家内』内儀『へーエ』半『此處へ置いた何を何處か片附たか』内『へーエ』半『イヤサ此處へ置いた包を片附けたか』内儀『イ、エ』半『誰も此處に居りはせぬ、先刻多つた旅商人が此處に腰を掛けて食事をして居る間に何が見えなくなつたが、其方が片附けたのではないか』内儀『何でございますか』半『掏摸でも持つて行つたか知れやしない』半『持つて行つたか知れないでは困る、お前は客商賣をして居るから、斯る人體のものは怪しい位の心得がありさうなものだ、此處へ置いた包を取られる筈はない探して呉れ』内儀『斯々物がなくなりやすけれど、ナカ〳〵知れやアーねえ、誠にお氣の毒でございます』半『へーエ〳〵とばかり云つて居ては困るではないか、問屋の名主なりへ屆けて詮議をして呉れ、金子は欲しくはないが大切な品が入つて居る柳行李、嚴しい詮議をしたら知れぬこともあるまい』

京城明治町二丁目(浪花館筋向) 皮膚、泌尿器、花柳病專門 京城皮膚科醫院 院長 一番ケ瀬次郎

種の染物は、龍山三角地の 京都 京屋京染店 出張 新見本 種々 長電話七五二番 振替京城八六貳壹番

將棋新手合 (二)

於千葉縣五井町將棋會
半香交先 △牧野宇一(五井)
平手番 ▲並木寅三(湊野)
(圖は前號指了の局面)
△持駒 牧野氏 歩

△一六歩(ハ)▲九四歩△一五歩▲九五歩△三六歩▲五二金△五七銀▲七四歩△六六歩(ニ)▲五三銀△六八銀ナル▲六四銀△七七銀(ホ)▲四二銀△四六銀▲七五歩△同歩▲同銀△七六歩▲八六歩(以下次號)

講評 木七段講評
△(ハ)一六歩と端の突き出し早し早く六九玉と片付て指す處なり
△(ニ)六六歩は弱し矢張六九玉と指して敵の動靜を窺ふ處なり
△(ホ)七七銀上りは駒の捌き惡しくなる故面白からず六七銀と上る方面白し

ちまた

明治廿八年頃京城守備隊に在て戰死せし中隊長周大隊長太郎の墓標は今でもありますか又は其の墓地の所在地は?(血縁者)▲本町四の二女様都合によつて裁縫教へ申上げしてもよろしく御連れならば一緒に御出下さい總督府施院行の電車で醫院に下車し讚様湯の職筋の角(苑洞二九早川きく)▲病む子の母様へ幸ひに持ち合せて居ますからお出になれば分けてあげます(三坂通り九三神宮)▲牧牛へ鶏の寄生蟲なる驅除法は鶏舍へは除蟲粉を撒入し豚その他に蟻れ其等の豚舍へは石油又はコールターを塗布する右は三四日置きに兩三回繰返して行ふのです(篠田中生)▲寫眞機讀者カメラ三卷六號を定價の一割増しで讓る方はなきや(四股生)▲不親切な洗濯屋さんにアルパカの洋服色上いたしたシヤツをのばしに半かわきの中にアイロンをかけましたがのびませんので仕上げに困つてゐます又お召の洗張りと共にお教へ下さい(研究女)▲内地赤十字社員は南山町日本赤十字朝鮮本部へ上田氏は南山町監督協會へ直接御照會下さい(係)▲エス語の通信教授機關はないが獨學は可能です日本エスペラント學界は東京牛込新小石川町三の一四京城エス語研究會は平洞二八狼興社内(ケイケイ)▲系統正しき芸より五才迄の嬢ちやんを貰つてお世話したいといふ方があります御周旋しませう(旭町二の六篠塚)

關釜連絡船

廿三日 朝、昌慶丸 夕、高麗丸
廿四日 朝、景福丸 夕、新羅丸
廿五日 朝、昌慶丸 夕、高麗丸
釜山發 午前六、三〇分 午後八、三〇分

百圓進呈
淋病藥主藥は治淋劑にし梅毒藥主藥は驅梅劑にして藥學上最も有効と確定し
歐米醫科大學 帝國醫科大學
病院等にて實揚配劑せる高貴藥なる事を保證す若し前述の趣旨に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す
◎あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來訪あれ

りん病
請合藥 別八円 特四円 並二円

ばいどく
請合藥 別四円 特二円 並一円

にせドラッグあり 有田ドラッグにて製を買ひあれ

朝鮮專賣所 京城南大門外 長電話二五六七番 振替京城四六七番
同 鍾路十字街
同 黄金町電車通 電話一六二九番
龍山練兵町電車通
釜山西本町
光州本町
木浦榮町
鎭南浦三和町
咸興本町二丁目
忠南太田面
全州高砂町八八
釜山辨天町二
元山本町三
仁川宮町二
馬山都町一
羅南生駒町
新義州常盤町五
群山東榮町
平壤郵便局前
大邱停車場通
晋州大安洞
甘浦港
統營面邑市

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の内

頑癬殊に陰嚢癬及白癬等に大効ある

小平理學博士監督製劑

◎ミツワ頑癬膏

主要成分(ベタナフトール、沈降硫黄、水楊酸、酸化亞鉛(詳細説明書記載)) 定價 一壺金貳拾錢

適應 頑癬、陰嚢癬、白癬、疥癬、濕疹、其の他細菌等の寄生に因て起る皮膚病。

頑癬の中最も多いのは陰嚢癬で、初め陰嚢部に紅い圓い斑が出來、其の周圍に小さい水疱をつくり、漸々大きく廣がつて、皮膚や塵埃又痂皮で被はれた輪廓が出來て、甚だ痒く、搔けば濕疹をも併發するもの。白癬こて頭部に出來るしらくも又顔面に出來るはたけ、其の他ぜにがさなどの類。いつ或はひぜんと稱へ、疥癬と謂ふ蟲が寄生して起る皮膚病で、指間、腕、腋窩、腹部、臀部、陰部の附近などに出來て頗る痒いもの。是等の皮膚病には、處方公開のミツワ頑癬膏を塗るに限る。

▼如斯人は◎ミツワ頑癬膏を用ふべし▲
一、頑癬の出來た人　一、陰嚢癬の出來た人　一、しつ、ひぜんの出來た人
一、しらくもの出來た人　一、ぜにがさの出來た人　一、濕疹の出來た人
一、はたけの出來た人

右の他特殊の病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ腋臭藥

主要成分(フォルマリン、サリチル酸、タンニン酸、安息香丁幾) 定價 一壜金四拾錢

適應 腋臭、手汗、足汗、其の他汗の多き或は臭き病症。

▼如斯人は◎ミツワ腋臭藥を用ふべし▲
一、腋臭のある人　一、足汗の人　一、手足に汗の出過ぎる人
一、手汗の人　一、臭い汗の出る人　一、合陰臭のある人

◎ミツワ痔坐藥

主要成分(硼酸、コカイン、タンノホルム、イヒチオール) 定價 六箇入金四拾錢

適應 痔核、痔瘻、肛門裂痔、脱肛、肛門内に瘙痒ある場合、肛門部に疼痛或は灼熱感ある場合等。

▼如斯人は◎ミツワ痔坐藥を用ふべし▲
一、疣痔の人　一、肛門の痒い人　一、肛門から血が出る人
一、穴痔の人　一、肛門の痛い人　一、肛門から熱る人
一、裂痔の人　一、肛門のはばつたい人　一、肛門の内或は外に結節のある人
一、脱肛する人　一、肛門の裂ける人

◎ミツワ治淋藥

主要成分(ザロール、白檀油、サンタル油、龍腦末) 定價 カプセル入五十箇 金壹圓五拾錢

適應 急性淋疾、慢性淋疾、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎等。

▼如斯人は◎ミツワ治淋藥を用ふべし▲
一、尿道の口から膿の出る人　一、尿が勢よく出ぬ人　一、膀胱の痛む人
一、放尿時尿道の痛む人　一、尿が濁筋にも分れて出る人　一、急性淋疾の人
一、尿が頻りに出たい人　一、慢性淋疾の人　一、膀胱炎の人
一、消渇の人

◎ミツワ淋疾洗滌液

主要成分(プロテイン銀、ゲラセリン) 定價 洗滌器附一壜金五拾錢

適應 淋疾に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數。

▼如斯人は◎ミツワ淋疾洗滌液を用ふべし▲
一、尿道の口から膿の出る人　一、尿が頻りに出たい人　一、慢性淋疾の人
一、放尿時尿道の痛む人　一、急性淋疾の人　一、消渇の人

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆

◎健胃錠 ◎消化錠 ◎制酸錠 ◎緩下錠 ◎止瀉錠 ◎解秘錠
◎驅蟲錠 ◎清涼劑 ◎解熱錠 ◎袪痰錠 ◎鎭咳錠 ◎結核錠
◎人參錠 ◎複方人參錠 ◎鎭腦錠 ◎婦人湯藥 ◎婦人坐藥 ◎點眼液
◎鼻病液 ◎齒痛液 ◎含嗽錠 ◎硼酸錠 ◎鎭痛液 ◎殺蟲液
◎養毛液 ◎撒布藥 ◎泥膏 ◎制痒膏 ◎痤瘡膏 ◎凍瘡藥

小山田醫學士編 家庭治療法(全一冊) 郵券にて金五拾錢を御申込あれば進呈す。

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す。(郵稅代用不當。取次販賣商品。副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。

振替貯金口座東京七一〇 ミツワ石鹼發賣元 東京橘町 丸見屋商店

ミツワ家庭藥は三越吳服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候

(C.6)

◎ミツワ石鹼

純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に混濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フェノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹼なりとす。

皮脂の分泌量多くして而も粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹼は、啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て其適否を論ずべからず。

◎ミツワ石鹼は化學上の純石鹼たるのみならず、尚左の性狀を具備す。

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、荀も刺戟を感ずべき處あるものを用ひず。
一、溫雅の芳香を有す。
一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂なし。

即ち、一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衛生に適ひ經濟に合する、理想的實用品なり。

(實品縮寫圖)

大形	金參拾錢
中形	金貳拾錢
小形	金拾五錢
四十番	金七錢
赤三十番	金四拾五錢
芳香	金四拾錢
水石鹼	金五拾錢

内地以外は關稅運賃を加ふ

ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ人參葡萄酒
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワポートワイン
御園化粧品

發賣元 ◎ 登錄商號 丸見屋商店

東京市日本橋區橘町四丁目
藥劑・洗浴品・石鹼・香粧品・小間物問屋
電信略號……○ミヤ 振替貯金口座東京七一〇番
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇番

…增水…順調なりしを以て…豫期以上の影響を見…初め三千石…なりしもの更に五千三百石の多きに…取引益々不圓滑となり運送不能に…基く殊に材木の滯貨は茲に製材業者の破綻を惹起する事となり其の餘波は不…りし安東金融經濟界は時ならぬ…に襲はれたるも幸ひに善後…を得るに至らざりし爲め漸く一時の平靜を得…方面に對する資金の移動なく作蠶絲の取引は內地生絲相場の氣乘薄なる爲め出合なく且つ生産地在庫擔保の爲め出合なく…るも本月に入るや降雨連日に亘り地方との交通杜絶したる爲め…甚だしき不結果に終り…き取引なく別して安東支那人側入荷の如き內地安の影響に…

鮮銀株式金融に就て

鮮銀理事　掛井生治氏談

鮮銀が滿洲の取引所關係方面に少許融通の貸出を行つたと云ふので一部では鮮銀が滿洲には株式金融をやるが朝鮮には便宜を計らぬと云ふ者もあるやうに聞いたが是は甚だしい誤解である、今度滿洲に貸出たのは特殊の取引所關係者に對し特殊の事情に依り融通したのであつて無論金額も大したものでない、滿洲と云つても大連、安東、奉天其他その土地毎に夫々特殊な事情が存在するのであるから株式關係者に金融の便を圖つたからとて思惑資金を融通したとは云へぬ朝鮮に於ても其の通りで融通上資金を要するから株券を擔保に入れたいと云へば鮮銀は決して取らぬとは云はぬが株を壹買する爲の思惑資金としては貸出す譯には行かない前にも述べた通り鮮銀では滿洲に於ても思惑資金の融通はせぬのであつて金融上滿洲と朝鮮に區別を設ける必要の無いのは分り切つたこと、思ふ恐に角鮮銀に於ては堅實な實業家に對し株券を擔保とする金融は決して拒まぬのである

世界造船界近況

ロイドの調査に依る世界造船界の近況を見るに英本國に於ては本年六月末日には商船の建造數は三百九十隻總噸數百九十一萬九千五百四噸の增加を示した但是れは百噸以上のもので現實に工事に着手せられたるもののみの計算である而して本年三月末には工事中のもの四百三十七隻總噸數二百二十三萬五千九百九十八噸六月末には七百八十九隻總噸數三百五十五萬四十七噸に上つた、英本國以外の世界各國に於ける建造中の商船噸數は本年初期（一月より三月迄）の噸數に比較すれば約十二萬八千噸の減少を來たして居るが右は佛、和等の造船界不振の爲めである。今各國建造中の隻數及噸數を揚ぐれば次の如し

國名	隻數	噸數
合衆國	五六	一五六、六三三
英領殖民地	四四	四九、九〇〇
白耳義	一七	一七、三五七
伯國	一	二、一〇〇
支那	七	七、〇五二
丁抹	二三	五二、六七九
エストニア	一九	六、六六一
フユーメ地方	八	六、八三九
佛蘭西	五五	一四三、五〇〇
ギリシヤ	一	六〇〇
和蘭	九九	三三六、三二八
伊太利	八八	二八七、六〇一
日本	五六	一二五、五二三
諾威	三五	五三、四〇三
ポルトガル	一四	五、九八三
西班牙	三三	五二、四〇七
瑞典	三三	四〇、四五七
英本國	三四〇	一、九二九、五〇四
合計	八六六	[illegible]

此の外獨逸及びダムチヒに於て建造中のものあれども確定の數字判然せず、然し船舶の數なり考察して兩地に於て目下建造せられつゝあるものは五十四萬五千噸にして中獨逸五十萬ダムチヒ四萬五千噸である。而して右の船舶の噸數別の傾向を見るに英國に於ては二萬噸乃至二萬五千噸級四隻、一萬五千噸乃至二萬噸級十五隻、一萬噸乃至一萬五千噸級十三隻、一萬二千噸乃至一萬二千噸級十三隻、一萬噸乃至一萬二千噸級四十八隻五千噸乃至八千噸級六十一萬噸十三隻六千噸乃至八千噸六十一隻四千噸乃至五千噸二十一隻三千噸乃至四千噸三隻であるが前記造船中の船舶にして其注文先の國籍別に區別すると英國に於て建造中のもの次の如し

註文せる國	隻數	噸數
英國	三六	一四三、九六六
英領殖民地	一一	三七、七五六
アルゼンチン	四	四、八〇〇
白耳義	一	一二、三〇〇
智利	二	四〇、〇〇〇
丁抹	一	四、八〇〇
佛國	五	八六、六〇〇
ギリシヤ	二	八、八〇〇
和蘭	三	一三五、〇四一
伊太利	一	一八、〇一七
日本	三	一七、六二〇
諾威	三	六六、六五〇
ポーランド	一	一、三二〇
船主未定の者	四〇	一三〇、九九九

滿鮮證券界接近

滿鮮に於ける有價證券は大正八年の財界高潮時代各會社銀行の簇出と共に激增し滿洲四億圓朝鮮二億圓にも達するの狀態なるが之が爲に取引所又は取引市場の開設を見たるも其の地盤の仕手關係に制肘せらるゝの狀態にして取引市場あるが爲に財界を擾するが如き弊あり故に各地市場の證券を融和ならしめ有價證券の分散に務むることは滿鮮證券界當面の問題なるが過日奉天に於て滿鮮取引所會議あり京城取引市場理事者も之に參加すべき筈なりしも京城取引所不通の爲中止となり意義ある會議に參加し難かりしも近く各市場は接近しつゝあり又市場取引者間の交通も頻繁となるに從ひ互に各市場の諒解を得過日滿洲證券界有志が入城せし際も提携の度を增し大連の有力者山田三平氏の如き京城大連兩市場の連繋に努め滿地株式の分散共通に努めつゝあるが如き最も注目すべき現象なり

綿絲界惡化
舊盆前の商內望み薄し

（通商）綿絲界はその後益々人氣惡化の爲に二百十七圓と云ふ相場を現出し尚當分張返しを望み難き狀況なるが相場は數年來の最低値段と稱せられたる本年四月の低値二百五圓九十錢より僅に十一圓十錢高にて米綿の現物二十一仙三十先物二十仙五十を基礎として採算する時は餘程の切込みとなり此の上下押しの餘地なきが如くなるも張續ける不況の爲人心極度に悲觀となり一にも二にも人氣のみにて左右され居る狀況なれば何安心なし難き點無しとせず米綿を作柄より云へば稍一段の高値を現出すべき筈なるも歐洲棉業界の不振に祟られ一寸伸惱みの態にて內地三品市場の不人氣も多少此れ等に起因せるものと觀ぜらる、朝鮮としては舊盆を目先きに控へ居れる時とて此の商內は惡化はなかるべきも兎に角綿絲の一寸弱み商の模樣なり然れども十一月十二月に對する手當は皆無の有樣なれば十一月にも入らば背に腹は代へられず彼々商談の成立せんかと各方面共に望みを囑し居れり

阪神中旬貿易

（某當業者談）【大阪電報】神戸中旬の貿易は輸出八百四十五萬五千圓輸入一千九百五十三萬四千圓入超一千百七萬九千圓あり大阪同輸出九百十一萬圓輸入二百八十九萬四千圓出超六百二十一萬六千圓なり

東京交換帳尻

【東京電報】東京交換所組合銀行に於ける二十一日現在週間交換高次の如し（單位百萬圓）

		比前週
諸預金合計	一、七九九	一六增
諸貸出合計	一、九二二	七增
金銀在高	一一九	四減

橫濱生絲相場

總督府入電左の如し
二十日　多少値開ある爲め只今まで尚折合はず止むを得ざる買物の外新規商談少なし信州、武州格一九九〇圓見當

商品市況（廿一日）

蔬菜（持合）目下最盛期にある松茸は京城著値段一貫目十圓內外にて產地は主に咸興方面なるが本年は出來工合相當に好く多少先安見込なり玉葱內地泉州產十貫目三圓八十錢內外にて相場は持合甘藷十貫目四圓五十錢內外、大根百本四圓前後サトイモ上物十貫五圓內外蓮根十貫目約八圓五十錢牛蒡一貫目七圓內外にて何れも出回品の增加につれて多少先安見込にして馬鈴薯は十貫目二圓五十錢前後にて相場持合の姿なり。

果實（先安）京城著相場梨は早熟赤四貫目、一箱五十粒より八十粒入り二圓五十錢內外、晚產吉圓卅より五十粒入り二圓八十錢內外にて相場稍强含み、林檎は紅玉三貫一箱二圓內外にて保合ひバナナは臺灣物已付き一貫目一圓五十錢前後にて同じく保合ひ、ブドウ一貫目一圓五十錢內外にて品薄の爲多少先高見込柿は百玉二圓內外にて先安見込なり

羅紗類（强腰）本年本品界は一般に下落の傾ありしも爲替相場下落のため內地貿易商は其の取返しに腐心したる結果決して安値を見せず殊に當地などは高値時買入の手持品あり賣行不振を辿りたる結果何等變りなく推移したが本年冬物なども內地問屋筋の高値もの移入のため決して豫想の通り下値は見られざるべく一般買需筋も大口の買物などもなく當座小口の買物許りにて目下の處弗々商內なるが需要最盛季にも至らば物價調節と手持品金融關係まで勢ひ下押あるものと見て居るがそれでも昨年と大差なく寧ろ高値唱へを現出せざるやと觀測せられ冬物脊廣地八九圓より二十圓フロック地十圓より三十圓オーバ地十圓より三十圓處の唱なるが今後共決して下値唱へは餘り望まれない狀況でる

履物類（軟弱）內地工賃高に押され一方荷捌け思はしからざるより自然手控へに品薄を來すも軟弱ながらも保合の姿を持續せるがそれでも五六月頃よりは一割五分方の値下を見たる有樣にて概して强調に推移し今後製造激增を來さゞる限り餘り下値はあるものとも思はれず目下並桐高下駄桑緒付十足十二圓より二十四五圓桐下駄九圓より二十二三圓疊表草履十足十一圓より二十七圓藤裏草履二圓三十錢より八圓內外處の唱へである

傘類（不振）不需要季でもあり賣行全く不振狀態を來し何等見るべきものなし只成行に任せある物相場は四五月頃より七八分方の下値を現出し昨今の日傘十本十八圓より三十二三圓番傘十本十三圓より十七八圓處にて生產手控への關係上之れより下値は望まれまい

雜記帳

▲二十日の前場大阪が二百丁暴落の五圓と飛んだ惱み方であつた爲め仁川取引所では二十日の前場から二十一日前場に亘つて三百丁近く大暴落をやつた▲立會停止も久しぶりだが今度は解合が一寸困難らしい市場では追證整理で大騷ぎをやつてゐるやうだ▲問題の大銀行が付いたので近々三百圓以下小口預金者に對しては全部拂戾しを行ふらしい▲預金期は未定らしいが多分十月に入つてからだらう▲第一銀行で初めた貸成預金は申込者が多いらしい

株式（廿一日）
現株中値出來值

銘柄		前場今週物	來週中	後場今週引	來週引
京取	寄引	…	…	四六・四〇	…
仁取	寄引	三五・三〇	…	三五・二〇	…
同新	寄引	五〇・〇〇	…	四八・五〇	…
金銀	寄引	…	…	…	…
同新	寄引	…	…	…	…
殖銀	寄引	…	…	…	…
同新	寄引	二一・五〇	…	…	…
鮮銀	寄引	二一・五〇	…	二一・五〇	…
商銀	寄引	四四・四〇	…	四四・四〇	…
同新	寄引	三〇・四〇	…	三〇・四〇	…
漢銀	寄引	三七・二〇	…	三七・二〇	…
同新	寄引	七・九〇	…	七・八〇	…
韓銀	寄引	三・〇〇	…	三・〇〇	…
東拓	寄引	四四・〇〇	…	四四・〇〇	…
同新	寄引	三・〇〇	…	三・〇〇	…
上取	寄引	二七・〇〇	…	二七・〇〇	…
朝紡	寄引	九・五〇	…	九・五〇	…
滿毛	寄引	…	…	…	…
京電	寄引	三三・五〇	…	三三・五〇	…
京興	寄引	…	…	…	…
金剛	寄引	一三・五〇	…	一三・五〇	…
朝郵	寄引	三三・五〇	…	三三・五〇	…
殖鐵	寄引	五・六〇	…	五・七〇	…
中鐵	寄引	一四・〇〇	…	一四・〇〇	…
同新	前後	八・〇〇	…	八・〇〇	…
滿鐵	寄引	一〇一・〇〇	…	一〇一・〇〇	…
同新	寄引	三一・〇〇	…	三一・〇〇	…
東鑛	寄引	…	…	…	…
同新	寄引	…	…	…	…
京信	寄引	四〇・〇〇	…	四〇・〇〇	…
同新	寄引	三一・三〇	…	三一・二〇	…
現付	寄引	五一・四〇	…	五一・二〇	…
穀信	寄引	三一・五〇	…	三一・一〇	…

乙の部

銘柄					
安取	寄引	…	…	…	…
奉取	寄引	…	八・五〇	…	…
大新	寄引	…	…	…	…
上取	寄引	…	…	…	…
新東	寄引	…	…	…	…

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	四六・〇〇	四六・六〇	四六・八〇	四六・〇〇
	後	四七・五〇	四六・五〇	四六・七〇	四六・〇〇
仁取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	四八・五〇	四八・五〇	四八・五〇	四八・〇〇
	後	四六・五〇	四八・〇〇	四六・五〇	…
大新	前	八二・〇〇	八二・〇〇	八二・五〇	八二・〇〇
	後	八二・一〇	八二・四〇	八二・五〇	八二・一〇
朝紡	前後	…	…	…	…
中鐵	前後	…	…	…	…
拓新	前後	…	…	…	…
安取	前	一九・五〇	一九・四〇	一九・五〇	一九・五〇
	後	一九・六〇	…	…	…

出來高

甲部計	六百十株
乙部計	二十一萬七千五百七十枚
甲累計	五十枚
乙累計	一萬九千八百三十三枚
短期計	九千八百十枚
短累計	四十九萬六千五百三十枚

短期算定日步

銘柄	算定	日步
京取	四六・五〇	逆・二二
仁新	二三・〇〇	…
同新	四八・五〇	逆・〇五
中新	一〇・〇〇	・〇五

前場諸株續落
商狀活氣乏し

京取　株は昨夜反落の氣配今大阪大新八十二圓の安報を入れ氣配鈍く商狀捗々しからず今川崎、中村等も依然池田の買物目立ち、大島の賣落へ、津留、井口等賣落ちて櫻谷有田、坂田、新田等の買に四十六圓ドタと一圓七十錢方下放れ跡二十錢より五十錢と上げ三十錢を採みヂリ〳〵八十錢迄返し大引中村、井口の賣りに中津留、趙白樂等買にて六十錢と押し結局一圓十錢方低落し氣配は面白からず尚下迎らんとする商狀に見受けた

仁取　新は京取の續落に伴れ洪股賣金龍白井の買氣を殺ぎ寄り付有山十錢と一圓二十錢方低落し更に八圓ドタと押し其跡十錢より徐々五十錢迄返し大引も五十錢と引一圓方低落し氣配不味

安取　株は京取の不勢も安東地場の强硬に利目薄く十九圓三十錢と四十錢安に寄り付五十錢と返し大引四十錢と三十錢安に引

大新　株は大阪の安報に氣配弱く寄り付池田賣中津留新田買にて八十一圓十錢と一圓七十錢方下放れ其跡五十錢と返し四十錢六十錢と步み大引四十錢と引一圓四十錢方低落せり

京信　新株は今來週共に保合の一本親株は四十一圓ドタと氣配のみを示し現信は五圓四十錢と變りなく穀信は今週保合來週は出來ず奉信は今週出來ざりしも來週八圓二十錢と一本に引

前場步み

▲京取短期	四六、〇〇	二〇	四〇	三〇	二〇
	五〇	四〇	三〇	二〇	三〇
	二〇	三〇	四〇	五〇	六〇
	八〇	六〇（大引）			
▲仁取新短期	四八、三〇	八、〇〇			
	一〇	二〇	四〇	五〇（大引）	

京取短期喰合

京取短期の喰合は頃日の高値に於て一萬二千三百に達せるが其の後一部の投物given前れ等に依り喰合漸減して今二十一日前場現在にて九千八百十とたれるが其取組左の如し

賣方▲有田九五〇▲白井一、二九〇▲洪股二六〇▲塚野九一〇▲新田五一〇▲方至一〇〇▲井口一、六六〇▲金秀六七〇▲橋下四〇▲白樂一、九三〇▲坂田四七〇▲市川二一〇▲超八〇

買方▲池田九五〇▲洪股二五〇▲金龍四五〇▲田中六四〇▲李澤三八〇▲大島一、一七〇▲櫻谷五〇▲川崎一、七四〇▲北村三七〇▲中村一三〇▲中津留七〇▲南二、八三〇▲不足六〇

後場更に下押
商勢稍閑散

京取　株は前場低落の氣先大阪大新後場寄八十一圓ドタの安報を入れ氣配面白からず池田白井洪股塚野賣り北村南犬島等の買にて四十六圓七十錢と十錢高に寄り付いたが跡三十錢と押し二十錢三十錢を採み十錢六圓ドタを繰り返し二十錢と返し大引同値に引四十錢安

仁取　新株は京取の不勢に四十八圓三十錢と二十錢安に寄付大引同値に引氣乘薄し

安取　は京取安きも安東地場の堅りを入れ十九圓六十錢と二十錢方小戾したり

大新　は大阪安に八十一圓ドタと四十錢安に寄り付跡出來ず大引八十錢と押し六十錢方下押し氣乘薄に引

京信　親は四十圓ドタと保合穀信は十二圓十錢と三十錢安く京取今週は出來ず來週物は四十六圓九十錢と寄り一本にて何れも不氣乘に引

後場步み

▲京取短期	四六、七〇	三〇	二〇	二〇	六〇
	三〇	二〇	一〇	〇〇	一〇
	二〇（大引）				

大阪株式

銘柄	廿一日前場寄付	廿日後場大引
大株	一〇三、一〇	一〇四、〇〇
同新	八二、七〇	八三、六〇
郵船	七九、五〇	七九、九〇
同新	二六、六〇	二七、〇〇
商船	…	…
同新	一〇、〇〇	一〇、五〇
鐘紡	一九四、一〇	一九七、〇〇
同新	一七五、五〇	一七九、四〇
東紡	一一五、八〇	一一六、六〇

銘柄	廿一日前場大引	廿一日後場寄付
大株	…	…
同新	七九、五〇	七九、一〇
郵船	二六、六〇	二六、〇〇
同新	四一、一〇	四〇、〇〇
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	…	…
同新	…	…
東紡	一一五、四〇	一一四、八〇

拓新　一一九、五〇　安取　八一、〇〇　大新　逆・七五

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
○廿一日前場		
大新	八二、〇〇	八一、五〇
鐘新	二七四、一〇	二七一、六〇
天取	…	…
○廿一日後場		
大新	八一、〇〇	…
鐘新	二七一、六〇	…
天取	…	…

安東株式

	寄付	大引
○二十日後場		
安取先當	二〇、〇〇	一九、八〇
	二〇、四〇	二〇、一〇
○廿一日前場		
安取先當	一九、九〇	一九、九〇
	二〇、一〇	二〇、二〇

株界小言

◆久しく下げ續けて來た相場も頃日來稍下支へ氣味で漸く上向步調に轉じたと思へば亦々ガラリと崩れ如何にも相場の脆い所を見せるが之等は要するに財界の潮流が依然不況の底を流れ硬派を脅威して居るのと相場が隨分下げて來て居る爲めに上下共に利喰を急がるゝ結果で戾り足が鈍く下げ足が迅いと見られる所以である◆換言すれば相場共もの財界の大勢に順應して行くより以上に此の相場が行き切つて居るものだとすれば誰が買ふが買ふまいが誰れが賣らうが賣るまいが夫れ等に拘らず相當程度の反撥を見るべき筈である◆尚行き切つたものであるなれば相場が如何に皮肉であるとしても高いと思へば安く安いと思へば高い關係の樣なフラ〳〵した相場の成行は見られぬ筈である此の點から見ると相場はマダ行く所まで行かぬ

京取も大島からの一千以上の買物に最少し行くべき相場が交へられて居る振合で相場は尚下へ行くべき樣に見られるが前述の如く下值淋しいと觀られて居る關係上利喰を急がれるし若し戾したとしても財界の大勢に變りがないから戾れば尚賣られるのと利喰を急がるゝ關係上日先此邊圈內を往來し徐々に相場の巾が狹ばめられる事になるであらう◆併し目下の狀態は一に大阪次第に動いて居るのだから今後共に或程度迄は大阪次第に引ずられて行くと觀るのが至當であるが相場の巾が狹ばめられて當分保合となつても結局は賣物に壓せられて再びヂリ安步調となつて何等かの事情と動機とで今一度物凄い下崩れがなければ頓の行止まりとはならず相場の頓の取計拔も出來ぬだらうと云ふ者もあつた

株式會社京城株式現物取引市場仲買人
中津留株式仲買店
京城府(?)　電話長九〇七番…

米況（廿一日）
仁川期米
前場關門肉迫
先二十圓五十錢と九十丁安

昨後場立會停止中阪地は更に二十五圓八十一錢と新安値に崩れて打止めしと買方悲觀の人氣濃厚と共に今朝は極度に買氣を阻喪せしめて立會へば當中出來ず先二十圓五十錢と九十丁安に寄付きたり

▲第二節　當中出來ず先五十五錢より買方の手詰め急ぎに八十錢と小戾しの機先大阪寄二十五圓七十九錢三節六十一錢の安移りに再び五十三錢と下押せしが手詰急ぎの買物裏へ七十五錢と跳返して引

▲第三節　當出來ず先五十九錢より六十錢と縮りしも中限の立會停止に雙方所氣乏しく五十二錢と押し四錢と引

▲第四節　當出來ず大阪跡三十錢崩れ第四節の安移りに先四十錢より十錢と崩落し危ふく二十圓の大關門を破らんとせしが押目は値頃思ひの買物に二十錢と返して引

▲第五節　昨止値より百丁以上の暴落にて取引所は再び追證整理の爲め立會を延刻せしかば五節の立會を始めしは大阪九節五十一錢の高移りに先十錢より六十五錢と反撥せしも戾り立會を延刻…部納入せしかば五節の立會を始めしは新規の賣直しに伸力を殺がれ五十七錢と押し九錢と引

▲第六節　當出來ず先六十四錢より七十錢と縮り六十八錢と手堅く大引せり

中限引續停止

昨後場三期立會を停止した當市場は今朝當先兩限の停止を解除したが中限は別記事情に引續き追證整理の下に立會を停止し其間解合の交涉を進めんとする意嚮である

總解合は困難

立會停止の已むなきに至つた中限は結局解合の外なき事態に陷れるのみか仲買組合いに於ても亦取引所側に於ても其の善後策に就いては頭を惱ましても居るが何樣賣方は困を除く外殆んど五百千石と云ふ小口筋で中には既に手當米の準備を爲し先限の關係安關係から是非此の中限に渡さんとは他に如何とも方法なしといへる向も多いし殊に賣方主力の南としては解合いには贊成しながらも大部で居代りした延への解決がつかず一方今日の如く正米が拂けては漸次買化の恐れもあるからとの理由で遲容を避けて居る有樣であるから無條解合いなど云ふ事は困難である上に部分解合も又た急には運ばないだらうと見做されて居る

人氣は益悲觀

昨後場の立會停止で買方悲觀の人氣は一層高まつて今朝前場は二十圓內外の安見當を唱へられたが立會へば案外保合物薄にて買方の利喰急ぎに

仁川米豆取引所仲買人
(太)仲買店
店主　…
電話一八〇番

二十圓五十錢と寄付き十錢と崩れ此遊びに上げ一巡と云ふ先狀を示したが阪地は彼岸入天候も快晴で今朝は更に新安値を移して頹勢挽回の望みを殺がれ一方正米も實際纏つた賣物はないが何樣定期の慘落振と正米は小口物でも成行きに任して賣拔けんとする今日の狀態であるから或は此の後今一段安值の實現を期待して居る向もあり

差引殘高

	賣方		買方
⊖	五〇〇〇	⊖	八〇〇〇
⊜	一〇〇〇〇	⊜	一二〇〇〇
⊝	三八〇〇〇	⊝	一六〇〇〇
⊕	二四〇〇〇	⊕	五〇〇〇〇
力	一〇〇〇〇	⊕	四七〇〇〇
希	二四〇〇〇	⊝	三〇〇〇〇
⊕	一四〇〇〇	⊝	三八〇〇〇
⊕	三二〇〇〇	⊝	一七〇〇〇
九大	二五〇〇〇		七〇〇〇〇

後場大波瀾

一圓五十錢と八十錢 先限二十一丁の上放

▲第一節　大阪後寄の高移りと反動期待の買物や買方の仕切手當てに先限二十一圓五十錢と八十錢にて寄付たり

二丁の上放

▲第二節　先値頭思ひの買直しに一圓二十錢と始め更に一圓の關門を破り二十圓七十四錢と崩れて引

▲第三節　先二十圓五十錢より二十八錢

先二十圓五十錢より二十八錢と叩かれ

▲第四節　先四十錢より四十一錢三十九錢と小戾り四十錢と持合ひに引　四十四錢引

▲第五節　先六十錢より五十錢と押し六十錢引

○廿一日前場		○廿一日後場
寄付	二〇、五〇	二一、五〇
止值	二〇、六八	二〇、六〇
高值	二〇、八〇	二一、五〇
安值	二〇、一〇	二〇、二八

▲前場公定值　一節　二〇、五〇　二節　二〇、六三　三節　二〇、五五　四節　二〇、二八　五節　二〇、五九　六節　二〇、六七

▲後場公定值　二一、二八　二〇、五〇　二〇、四〇　二〇、五九

取組高　當限千石　中限四萬千九百石　先限一萬〇二百石　出來高　十八萬八千二百石　累計　二一三六〇七〇〇石

米界閑餘

取引所は二十日前場の暴落で買方追證整理と云ふ理由の下に後場の立會を三期共停止したが成程中限は硬軟雙方の意嚮投げられぬ狀態に陷つて居るが地盤の立會を停止し賣方と買方も今更投げられて居る場で新規賣買を停止し賣方と買方と懸念に解合の方法を講ずるのが至當かも知れんが▲先限は買方一派の投退いて了ひ追證を整理なす必要のないにも拘はらず中限と同一に立會を停止するなど取引所もチト慌て過ぎた行り方である▲殊に立會の延刻なら未だしも停止と云ふのでは時取引を開始するやも分らぬと云ふ見地から客の狼狽した事態しく利益金や證據金の取つけを急がれ困まつた仲買も尠なくなかつたとか▲其れは兎に角仲買組合は早速臨時總會を開いて其の善後策に就き觸白協議の結果中限は此の儘立會を停止して解合談の進捗に努め當先限丈は今朝から立會を開始すべく取引所へ交涉し取引所も亦今朝七時から更に重役會を開いて協議した結果漸く先限丈けの立會をなす事となつた譯だが▲相場の急變が多い昨今に於て輕卒に立會停止などされてはいくら定款の規定に基いてとは云へ仲買や客は甚だ迷惑だと憤慨して居る向が多かつた

京城穀物
正米現物

連日の期米慘落と內地正米の惡化移りに人氣益々頹廢して今朝は三等合格角チ廿七圓見當の買唱なりしも下格米の賣苦に反し上質米の賣物乏しきと精米筋も一等白の原料として上米には小口ながら望人もいて買取らんとせば七圓七十錢處たらざれは手に入らざる模樣にて相場として先づ地拂玄米鮮良都二十七圓神力二十六圓六十錢見當に鮮白七二十六圓安の上物三十二圓五十錢精白三十六圓處を唱へ粳は鮮良都七錢五厘神力七錢三厘在來種六錢八厘見當たり

延期米

期米の頽勢は今や殆ど收拾すべからざる悲況に陷り正米現物も又た日を逐ふて形勢險悪となれる今日にて眼先彼岸底の期待をなせる向と雖も輕々に乘り出し兼ねる一方弱氣も捧下け揚句の値頃か値頃一方弱氣も捧下げ揚句の値頃かを思はせる折柄目先の小掬ひの商內は可なりに多く殊に今朝は更に定期の斧落を入れて反動待ちの維持玉の投げ出しとなり先限は二十一圓五十錢と八十五丁の大下放れに寄附四五十錢と不勢の大引を告げ其出來高二千五百石に達したり

後場は定期の引返しに多少買氣を稍…

倫敦銀塊相場三十五片八分の三米	廿一日前場寄付	
九月限	三、九〇〇	
十月限	三七、二〇	
十一月限	三七、三〇	
十二月限	三七、八〇	
一月限	三八、二〇	
二月限	三八、七〇	

廿一日後場	前場大引
九月限	三五、一〇
十月限	三四、五〇
十一月限	三四、七〇
十二月限	三四、七〇
一月限	三五、七〇
二月限	三四、〇〇

大阪三品

	廿一日前場寄付	廿一日後場寄付
當限	…	…
中限	…	…
先限	三五、四〇	三五、六〇

下關期米

	○廿一日前場	廿一日後場
寄付	二五、二九	二五、三一
止め	…	…

兵庫期米

	○廿一日前場	廿一日後場
寄付	二五、二九	二五、三一
止め	…	…

大阪期米

	○廿一日前場	廿一日後場
寄付	二五、一一	二五、一〇
止め	二四、九一	…
中寄	二五、〇一	二五、二二
止め	二五、七九	…
先寄	二五、七一	二五、八六
二節	二五、六一	二五、九二
三節	二五、六一	二五、八九
四節	二五、七一	二五、六二
五節	二五、六〇	二五、四四
六節	二五、五五	二五、四七
七節	二五、三九	…
八節	二五、三一	…
九節	二五、五一	…
十節	二五、五五	…

東京期米

	廿一日前場先限	廿一日後場寄付
先寄	二七、〇〇	二七、三九
一節	二七、〇五	二七、三九
三節	二七、〇〇	二七、三八
四節	二七、〇〇	二七、三九
五節	…	…
六節	二六、九九	…

群山正米

晴天

現物二十六圓八十錢九月中限二十五圓二十錢同末限二十二圓十錢十月中限二十三圓十錢同末限二十一圓十錢出來高四萬九千二百石（二十一日）

釜山正米

定期の不勢に人氣沮喪して三等合格二十六圓五十錢處の唱へなるも買人薄にて捗々しく取引出來ず

仁川正米

內地期米連日の安に市況態弱く手持筋の投物現れ二十圓二十錢方暴落の慶南北穀良二十六圓神力二十五圓七十錢處にて二千石の商內あり

延　十月中限二十四圓八十錢より二十八錢十月末限二十一圓八十錢より二十一圓十五錢十一月中限二十一圓二十錢より大豆も又二圓安の十五錢にて六百五十叺の商內あり

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
太仲買店
電話長四〇四番三二〇番
電略（〇）又ハ（カネタ）

ほし二十一圓七十九錢と五十二丁の上放れ始めたるが跡氣配呆けにヂリ〳〵下道ひ四十錢より四十五錢に打止めたるが相場の變動に連れ商內大に機み出來高三千五百石に上りたり

前場步み				
十一月中限	二一、五〇	五九	五八	五七
	五五	四〇	四〇	二七
	出來高二千五百石			
後場	十一月中限	二一、七九	八〇	八八
	八〇	八一	五六	五五
	四〇	四〇	四五	

京城府　行旅病者救護所　行旅病者救護に係る行旅病人救護所

（舊曆八月三日）▲土曜日▲甲午▲三碧　宿▲昴　▲東方▲佛滅▲暗劍殺

▲五黃▲意外な方面より援助の道入る日他人の世話は一切禁物▲四綠▲進退共に注意が肝要旅行見合せ▲九紫▲温柔にして立身出世の端緒を得る日起業求職旅行婚姻金談吉▲六白▲足許の狂ふ事ある日何事も…

株券紛失公告

一京城證券信託株式會社新株式同第乙第五七號及第二〇四號第五二〇號、第五〇〇號名義藤井英吉殿名義ノ株券…以上各壹株宛右株式所有者ニテ紛失致候ニ付今後右株券ハ無効トス…右公告候也

大正拾貳年九月貳拾壹日

京城證券信託株式會社

株式名義書換停止廣告

來ル十月一日ヨリ第貳拾貳回定時株主總會終了迄株式名義書換停止致候

大正十二年九月

朝鮮皮革株式會社

當會社ハ大正拾貳年九月九日臨時株主總會ニ於テ資本金ヲ減少シテ…壹株ニ付…圓ヲ減少スル旨決議シタリ依テ株主ハ…迄ニ株券ヲ提出スベシ…異議アル債權者ハ…期間內ニ申出ヅベシ

大正拾貳年九月貳拾日

京城陶器株式會社

結核專門
古賀病院
九州線二日市驛ヨリ四丁　電話局二日市五十番

一見興味湧く
珍書錄（付品景）
珍談、奇術、秘術、…を滿載せる
無代送呈す
ハガキで申込次第
東京芝區巴町七九
隆文書院

石川內科小兒科醫院
院主　石川大祐
平壤　寺町　電話六六三番

外務監督員採用
朝鮮滿洲
斯業ニ經驗アル士ニ限ル　但シ至急支店長ニ面談アレ
福岡市橋口町七拾六番地
日本徵兵保險株式會社
福岡支店長　志村伊輔

東京麴町區內幸町（日比谷公園前）
胃腸病院
院長　醫學博士　…
副院長　醫學博士　…
電話銀座…
見習看護婦數名募集す

商業登記公告
共立倉庫物產株式會社變更登記…
右　大正十二年九月十一日登記
京城地方法院平澤出張所

法人登記公告
…
右　大正十二年九月十四日登記
京城地方法院金化出張所

下痢、腹痛
腸胃カタル
吐瀉を速に治す

健胃固腸丸

常に服用せば消化を能くし、專ら腸胃を强健にし流行病惡疫に罹る憂なし
家庭にも旅行にも必ず御用意

藥價　廿錢　卅錢　五拾錢　壹圓　貳圓　參圓　五圓　拾圓

本舖　大阪　東京　谷回春堂

登錄商標
各地藥店に販賣す　商標と名義御注意
◎小兒には專門の小兒固腸丸あり

經濟雜誌
利殖研究
本號壹萬部限無代進呈
東京神田
富强世界社

京日案內

尋犬　…
古本　…
ワイシャツ職工見習數名入用　…
看護婦及見習、本院及龍山…に採用希望者照會あれ　…川病院
募集　看護婦及付添人　…
讓店　…
店員　…
株券　金融　…
恩給　年金退職料扶助料立替即時
看護　婦及見習生募集　…
店員　…
嫁度　…
求妻　…
懸賞　尋犬　…
尋犬　ポインター…
女中入用　御希望の方は京城日報社受付係へ
貸店　…

懸賞當選小説

潮鳴る半島 (45)

馬場明作
鶴田吾郎畫

交響（五）

『なんだ、李君』
青年はから云つて、半身を扉の外へ出した。
青年は、清らかな水色の筒袖の上へ褙子をつけてゐた。今そこの混突の中で、机に凭れながら、なにかの原稿を書いてゐたやうであつた。
『うん、お客さんだ』
『お客さん？』
と、青年は、廊下へ飛び出した。
『この人だ』
と、李君と呼ばれた人は、手に持つてゐる名刺を、青年に渡した。李はそれを選つと眺めてゐる青年を見て、朝鮮語でなにか云つた。すると青年はうなづきながら、謙一をぢろりと見た。眼は不思議な理性の底に冷く光つてゐるやうな眼であつた。
『どうか、お這入り下さい』

青年は、そこに佇つてゐる謙一に言葉をかけた。謙一は、うなづいて、帽子を手に持ちながら、廊下の方に近づいて行つた。
『私が謙一です……』
謙一は、そこの廊下に佇つてゐる青年に、丁寧な態度を取つて、云つた。
『いや……』
と、青年は、やゝ顔色を緊張させたが、
『僕は、安成植です』
と、云つて、
『さあ、おあがりなさい』
とつけ加へた。
『はあ』
と、謙一は軽く答へて、そつと部屋の中を見た。だれもゐなかつた。彼は、深い失望を感じた。
『さあ、こちらへおあがりなさい』
と、また安成植は云つた。謙一はそこに佇つてゐるわけにはゆかないので、靴を脱いで、軀を屈めて部屋へ這入つた。はじめて、彼はこんな部屋を見た好奇に驅られてゐた。

囲いのも異常に思つた。部屋の暗いのも異常に思つた。天井の低いのも異常に思つた。這入る時に、白紙で
新章春初草。
生色雨後花。
などと筆太で書いたものが貼つてあるのも、珍しく思はれた。謙一はしかし、部屋に這入ると、更にまた深い失望を感じた。そこには、安成植の外には、だれもゐなかつた。
『どうも、突然お伺ひいたしまして……』
から、謙一は、挨拶するのも、心が勇まなかつた。
『いえ、どうしまして、こんなところで失禮です』
と、安成植は答へたが、

『あのあなたは、やつぱり城山さんの家にゐらつしやるんですね？』
と、安成植は訊いた。
『はあ、あちらにおります……』
謙一はから答へたが、なにか顔をほつと紅くした。
『はあ、さうですか……』
と、安成植は云つたが、黙つと、謙一の姿を凝視した。それに氣がついた謙一は、俯向いて、黙つてゐた。
『妹が、非常にお世話になつたさうです、どうもありがたうございました』
と、安成植は云つて、
『先日、城山さんの方へお伺ひしましたが、あなたは、あの時に、やつぱり、おいでになつてゐたのですか？』
と、訊いた。
『いえ、つい先達て、東京から參つたばかりです』
『はゝあ……それでは、もう大學の方は、御卒業になつたのですね、今年？』

『はい、まあ、形ちばかりはすませたのです』
『いや、結構です。妹からも、常にお話しは聴いておりました』
謙一は、その妹の、現在の消息が灼きつくやうに聴きたかつた。

人蔘エキス 純蔘精
京城府黄金町三丁目（交番側） 佐野高麗人蔘製所
電話六七六番 振替城四一三六番

人蔘エキス
京城本町一丁目 電話一四八〇番 一八七〇番
ツ 津村兄弟商會

淋病尿道 梅毒皮膚科 專門
小山尿科醫院
京城黄金町二消防所横

京日文苑（投稿歡迎）

課題『母』 尾上柴舟選
俳句題『コスモス』 編輯局選
川柳題『社長』 剣花坊選
締切 九月二十五日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題五句、各題別紙、用紙裏書、雅號住所氏名明記、京城日報社「京日文苑」宛
其他 各地會報歡迎

俳句 本社編輯局選

佳作『蜻蛉』

○ 仁川 蓉靜
灌漑排水利は成りて蜻蛉かな
○ 京城 櫻洲
溺れ棹に迫る夕河岸の蜻蛉かな
○ 富川 春翠
蜻蛉つり親なき子供まじりけり
○ 京城 紫雲
蜻蛉や風呂の烟這ふ裏畑
○ 大田 佐嶺惠
夕暮の町のしゞまややんま飛ぶ
○ 京城 曉雅
潤瀬す村夕焼けて赤とんぼ
○ 同 碧樹
叔父さんと呼ぶ兒可愛し赤とんぼ
○ 仁川 殘白
蜻蛉や賽錢箱に首曲げる
○ 寧邊 如水
今打つた菰の頭の蜻蛉かな
○ 大田 柳環
島へ蜻蛉流れ來る日の續きけり
○ 京城 流東
蜻蛉や畑にほゝづき唐からし
○ 碧潭 鑑泉
水標に蜻蛉とまりて寒せまる
○ 議政府 閑山
芒野を選ぶ箏追ひ行くとんぼかな
○ 海南 湖山
大鐘の夕日冷たき蜻蛉かな

土曜會句集

○ 開原 曉鶯
赤とんぼ川原秋草に渡る風
○ 滿州 三峰
假橋の揺れて危し蜻蛉つり

鳴子（一一、九、一六）
暮に續く夕映の田や鳴子守 左人
消敎へて又引き頻え鳴子哉 同
棕の先につけたる鳴子かな 鶴仙
山道入り序に引くや鳴子繩 六花
女房の裏に出て引く鳴子哉 麥風
學生の行戻り引く鳴子かな 同
鳴子綱足で曳く子を叱りけり 清一
鳴子綱老いては物の氣短き 同
二繋ぎ三つなぎ長き鳴子哉 乙骨
鳴子綱手にも引かせて子守哉 同
島も居るに又引いて見る鳴子哉 殘影
鳴子引いて鍬洗ひ居る男哉 同
鳴子竿山田に殘る夕陽かな 笠花
日曜を鳴子引く子の雜誌讀む 同

秋の吟行 會員の參加歡迎 松の實主催

龍山松の實吟社では來る二十四日へ秋季吟行（鳥嶺祭）秋季吟行を試むべく同日午前九時迄に往十里電車終點に集合、直に纛島勸業模範場參觀後渡船にて漢江を渡り奉恩寺に參詣し寺で中食を認め途中吟行選披講を行つて歸路に就く筈（往復行程二里半會費三拾錢辨當自辨）會員は奮つて參加されたしと。

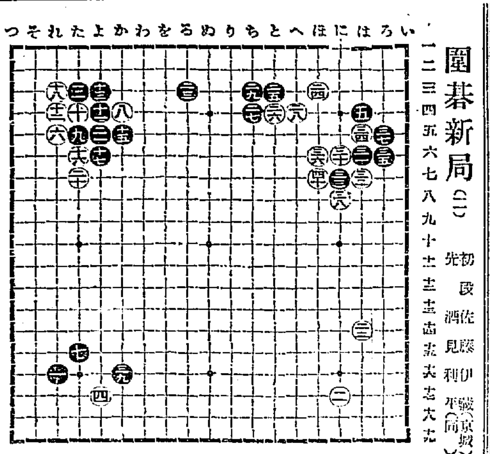
來る二十三日より
新柄冬向キ賣出し
京城本町四丁目
半ゐり松よし店
電話本局三〇二番

新刊紹介

▲竹城立机句集（第六會編）市内黄金町山路竹城氏立机披露を機として汎く内鮮各地に募つた句二萬有餘句の内から花木臨秋、阪田無邊、武田喜城、星野麥人及び竹城外十餘氏の選り拔いた佳句を網羅し卷頭には猶藤隱譽の題字並に聽秋翁の揮毫を掲げて錦上更に花を飾らの觀あらしめてゐる（非賣品京城櫻井町二ノ一八九鶏六會）▲松の實（九月）京城の俳句界と私（檜實子）は回を重ねる十一、半島中央俳壇の消長の一斑を窺ふに足る、頁の寶雜詠（檜實子選）は作計豊富毅（裸骨）俳諧いろは寸言（伊人）もつて作句の範となすべく其他古い趣味（二十五錢龍山元町二丁目五二其吟社）▲潮先（九月）偶感（木山湖）旱雲飛ぶ（諾家）に次いで自選、特別、研究、會報、驛賀俳句等の各欄は本誌特有の試みであつて讀者利益少くない（三十錢東京府品川町物橫丁丙其吟社）▲教育時論（九月十五日）十八錢東京麹町區飯田町四開發社▲司法政新聞（九月十五日）二十錢京城明治町二其社▲園芸虎之巻（九月）三十五錢東京麻布區富士見町宮之日本社▲閨裴評論（九月）三十錢東京神田區錦町一其社

圍碁新局（二）

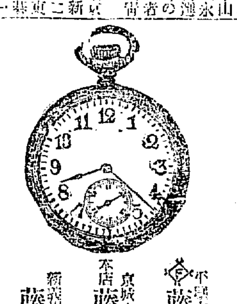
初段 佐藤伊賜（京城）
先 酒見利平（同）



●二一よ五（切っ） ○二二は十四 ●二三ろ三 ○二四ほ三 ●二五と三
●二六と四 ○二七ち四 ●二八へ四 ●二九ち三 ○三〇に六
●三一は六 ○三二は七 ●三三に七 ○三四は五 ●三五ろ六
○三六ほ六 ●三七ろ五 ○三八に八 ●三九か十六 ○四〇ほ七

魚釣竿 投網 カスミ網
捕雀用極上等絹糸製カスミ網高六尺、三尺二樹間三間三圓四十錢也
高六尺三尺二樹、樹間五間五圓五十錢也
御金ご限り送料負擔代金引替送料二十八錢
御小賣共御申越ノ方ニ定價表送呈
京城永樂町二丁目 柿道新荷著 卸商 吉備商會

通信誂染
營業科目
京都染呉服悉皆
日の出絣染印袢天印入袷
染風呂敷、幕類
旗幟印入タオル
カタログ進呈
仁川花町 いづみや染工場
多数特急の御注文に應ず



平壤大和町一三番 藤田時計商會 電話長八三七番 振替京城四〇八〇番
本店 京城本町三丁目 藤田商會 電話三〇一五番 振替京城三六〇七番
新義州常盤町 藤田商會支店

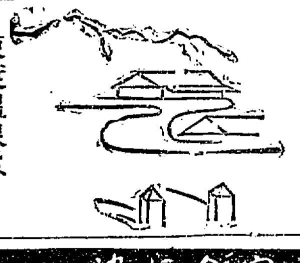
朝鮮銀行
資本金 金八千萬圓
拂込資本金 金五千萬圓
積立金 金[illegible]萬圓
總裁 美濃部俊吉
石ノ外、中國其他内外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

特製 白味淋
發賣元 仁川本町 増田屋商店 電話一〇九番
京城旭町一丁目 増田屋支店 電話三五四番

◇◇澤田『性』の研究叢書（第四巻）
◇◇性學ノ大家澤田順次郎先生著
▲豐滿にして艶麗なる世界に於ける
女の裸體美の新研究（寫眞及挿圖入）
◇日本及諸外國の裸體美人悉く本書に集る

正價 金壹圓五拾錢
東京一五八〇番 正文社書院

りん病を消す
自宅で人知れず秘密にナヲス他の藥店になき良藥あり切手三錢送れ人助けに無代で教ゆ
名古屋市南かじや町 武藤龜吉



東萊溫泉は 朝鮮唯一の靈泉
蓬萊館は
客室完全食間あり
釜山から 自動車卅分 電車一時間

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二 電話本局二〇二番病院 三七一二番自宅

最も完全に染る

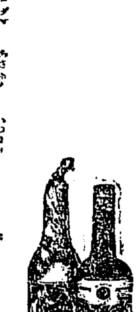
志らが 赤毛染 君が代
東京 本舗 山吉商店
各國藥店にあり無くば本舗へ

東京肛門病院長谷泉先生創製
ぢの藥 ヒット
東京社藥品部

内外 名産 特産
委託販賣
○物産ノ紹介ニハ本場ヲ御利用下サイ
○即賣部デハ無手數料デ委託販賣ノ依賴ニ應シマス
全州、全羅北道物産陳列場

化粧服厚 クラブ洗粉 クラブ白粉 クラブゼリー カテイ石鹸 美人
衛生生活の必需品
健全な皮膚の艶と生彩ある美髪とは
科學的に純良な
カテイ石鹸
の愛用に依つて得られます
カテイ石鹸の常用は文化生活の了解と衛生思想の進歩を語る者です

赤玉ポートワイン
誰言ふとなく「赤玉は朝夕の一杯にして足る！」とは洵に美味滋養葡萄酒としての赤玉の其真價と其利用の法とをよく御體得なされた方の至言であります



287